

文教福祉委員会

令和7年4月25日

1 報告事項

【子ども部】

(1) 令和7年度「おがちよ教育交流事業」の実施について 【資料】

(2) 今後の学校等のあり方検討の進捗（区立学校と産学連携スキーム構築）について 【資料】

【保健福祉部】

(1) (仮称) 神田錦町三丁目施設整備の進捗について 【資料】

(2) 令和7年度の予防接種事業における対応について 【資料】

(3) 令和7年度の産後ケア事業について 【資料】

2 申し送り事項について（案）

3 その他

文教福祉委員会 委員・理事者名簿（案）

令和7年4月25日現在

1 委 員

（ 会 派 名 ）

委 員 長	西 岡 めぐみ	（ 千代田区議会 自由民主党 ）
副委員長	お の で ら 亮	（ #次世代・都民ファースト・立憲の会 ）
委 員	え ご し 雄 一	（ 公 明 党 議 員 団 ）
委 員	牛 尾 こうじろう	（ 日 本 共 産 党 ）
委 員	池 田 とものり	（ 千代田区議会 自由民主党 ）
委 員	白 川 司	（ 千代田区議会自由民主党議員団 ）
委 員	富 山 あゆみ	（ #次世代・都民ファースト・立憲の会 ）

2 理 事 者 [○は常時出席理事者、★は異動者]

(1) 子ども部

（ 10名 ）

（ 内線 ）

○ 子 ど も 部 長	オ ガワ ケン タ ロウ 小 川 賢 太 郎	（ 7075 ）
○ 教 育 担 当 部 長	オオ モリ ミキ オ 大 森 幹 夫	（ 7377 ）
○ 参事（連絡調整担当） 子ども総務課長 事務取扱 教育政策担当課長 事務取扱	カ トウ ノブ アキ 加 藤 伸 昭	（ 7076 ）
副参事（特命担当）★ 九段中等教育学校経営企画室長 兼務	オオ ツカ リュウ ジ 大 塚 立 志	（ 63100 ）
子 ど も 支 援 課 長 ★	オオ マツ ユウ イチ ロウ 大 松 雄 一 郎	（ 7107 ）
子 育 て 推 進 課 長 ★	ヤマ ザキ タカシ 山 崎 崇	（ 7165 ）
児童・家庭支援センター所長★	ミヤ ハラ トモ キ 宮 原 智 紀	（ 462621 ）
子 ど も 施 設 課 長	カワ サキ タカ アキ 川 崎 廷 晃	（ 7305 ）
学 務 課 長	シ ミズ ナオ コ 清 水 直 子	（ 7333 ）
指 導 課 長	ウエ ハラ フミ ヒト 上 原 史 士	（ 7378 ）

文教福祉委員会 委員・理事者名簿（案）

令和7年4月25日現在

(2) 保健福祉部		(12名)	(内線)
○ 保 健 福 祉 部 長	シ 清	ミズ 水	アキラ 章 (3206)
高齡介護課長 事務取扱			
○ 地 域 保 健 担 当 部 長	タカ 高	ギ 木	アキ コ 子 (56200)
千代田保健所長 兼務			
参事（連絡調整担当）	キク 菊	チ 池	ヒロ ミツ 洋 光 (56201)
地域保健課長 事務取扱 ★			
参事（連絡調整担当）	タツ 辰	シマ 島	ケン 健 (57210)
在宅支援課長 事務取扱			
参事（連絡調整担当）	ウエ 上	ダ 田	ナオ コ 直 子 (56500)
健康推進課長 事務取扱 ★			
○ 福 祉 総 務 課 長	クボ 窪	タ 田	ユ キ コ 友 紀 子 (3207)
福祉政策担当課長 兼務			
生 活 支 援 課 長 ★	マエ 前	ハタ 畠	アヤ カ 彩 香 (3406)
障 害 者 福 祉 課 長	オ 緒	ガタ 方	ナオ ミ 直 美 (3490)
高 齢 介 護 課 長 ★	コ 小	メ 目	フミ オ 文 雄 (3526)
保 険 年 金 課 長 ★	コ 小	ア セ 阿 瀬	ヒロ ミチ 広 道 (3593)
生 活 衛 生 課 長	イチ 市	カワ 川	ケン スケ 健 介 (60600)
保 健 サ ー ビ ス 課 長	チ 千	ノ 野	シュン 俊 (56600)

担当議事：細倉 岳（議事：3313、個人：3315）

◎ 令和 7 年度 ◎

教育委員会資料 1
令和 7 年 4 月 25 日

「おがちよ教育交流事業」

の実施について

派遣生徒募集

千代田区では、小笠原村教育委員会との協定に基づき、令和 6 年度より区立中学校（九段中等教育学校前期課程を含む。）の生徒を対象として小笠原村に派遣し、現地で環境学習、平和学習、文化学習などを行う「おがちよ教育交流事業」を実施しています。本事業に興味があり、他の生徒とともに協力して学びを深めることのできる 中学生 の応募をお待ちしています。

派遣日程 令和 7 年 8 月 19 日（火）～24 日（日）
5 泊 6 日（船中 2 泊）

※台風等の悪天候による船の欠航により、事業が中止となる場合があります。

参加費 15,000 円 ※船中の食費、島内でのお土産代等は自己負担となります。

応募方法



「千代田区ポータルサイト」のメニューの中から【おがちよ教育交流事業】の手続きを選択し、必要事項、作文をご入力の上、応募申請してください。

（注意）応募申請には千代田区ポータルサイトへのアカウント登録が必要です。

募集期間：令和 7 年 5 月 9 日（金）～ 5 月 28 日（水）

問合せ先 TEL：03-5211-4274

千代田区教育委員会事務局子ども部子ども総務課

© 小笠原諸島「おがじろう」
© 小笠原諸島「メケロー」



派遣生徒

区立中学校及び中等教育学校前期課程に在籍する生徒

(第1学年から第3学年) 18名(予定)

- ・健康で、他の生徒とともに協力して学びを深めることができる生徒
- ・自ら考えて行動し、規律ある集団生活ができる生徒
- ・積極的に体験活動を行い、保護者の同意が得られる生徒
- ・事前／事後の学習会及び教育委員会への報告会に全て参加できる生徒
- ・小笠原での体験の成果を広め、自身の今後の諸活動に生かすことができる生徒

※派遣生徒は、一次選考(書類選考)後、二次選考(面接)により決定します。



事業目的

世界自然遺産である小笠原の貴重な自然や戦争の舞台となった小笠原の歴史、独自の伝統を築いてきた文化等を学習し、現地での様々な体験を通して、豊かな人間性や環境への意識を高め、平和・文化を尊重する態度の育成を図ります。



派遣の行程(予定)

- 1日目 ▶ 竹芝客船ターミナル集合→出発式→乗船
- 2日目 ▶ 小笠原(父島)着→宿到着→島内散策→ナイトツアー
- 3日目 ▶ 無人島(南島)上陸→イルカウォッチング→兄島海域公園(シュノーケリング)→島民との交流
- 4日目 ▶ 3班(①平和学習②自然・環境学習③歴史・文化・生活学習)に分かれてフィールドワーク→ビーチクリーニング
- 5日目 ▶ 海洋環境学習(小笠原海洋センター見学)→乗船
- 6日目 ▶ 竹芝客船ターミナル着→解散式→解散

今後のスケジュール

(参加決定生徒は、以下の全日程に出席していただきます。)

事前学習会

①令和7年7月9日(水) 18時～

②令和7年7月30日(水) 10時～

③令和7年8月7日(木) 10時～

※日程は変更の可能性があります。

※1回目の事前学習会は保護者も参加できます。

※その他事後学習会を2回

(令和7年9月4日(木) 17時～/令和7年9月26日(金) 17時～)

教育委員会報告会(令和7年10月14日(火) 18時～)を予定しています。

その他



- ・氏名/学校名や活動中の様子の写真などを千代田区公式ホームページ、広報紙等の刊行物に掲載することがあります。
- ・派遣先の医療機関の体制により、アレルギーやぜんそく等の個別の対応はできません。

※薬の服用等に関しては、生徒の自己責任となります。

※看護師は帯同します。

※父島では村営の診療所に医師が常駐しています。

引率者(予定)：教育委員会事務局職員及び教員 8名程度

おがちよ教育交流事業について事前説明会を実施します！



令和7年5月9日(金) 18時～ 本庁舎4階 会議室401

左記、二次元コードから専用フォームにて事前にご予約ください。
興味があるご家庭は奮ってご参加ください。

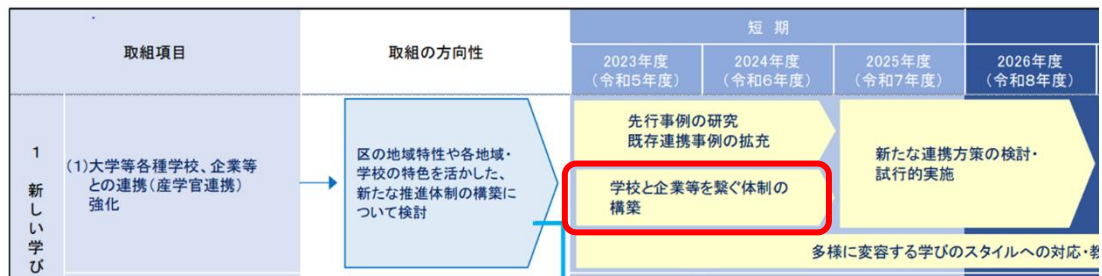


今後の学校等のあり方検討の進捗について (区立学校と産学連携スキーム構築)

1 本事業の位置づけ

「今後の学校等のあり方基本構想(令和5年6月)」において、区立学校と大学等各種学校・企業等との連携(産学官)を強化する方針を示している。令和6年度には、全教員を対象としたアンケートの実施や、既に大学・企業等と区立学校が連携している事例の研究を行い、多数の大学や企業が集積している本区の地域特性や各地域・学校の特色を活かした新たな推進体制の構築について検討を進めてきた。

☆今後の学校等あり方基本構想ロードマップ(抄)



2 令和7年度以降における区立学校と産学等の連携について

連携体制イメージ図



(1) 学校と企業等の連携プログラムの再構築(別紙1参照)



企業等が区立学校に提供できるとした連携プログラムの一覧を再構築した。全教員アンケートの結果を踏まえ、令和5年度に作成した内容の構成の見直しと約30件のプログラムを追加した。本プログラムを活用することで、多忙な教員が連携先を探すことや提供内容の調整に係る負担が軽減することを期待している。

今後は、官分野(省庁や都道府県)の連携先開拓や中学2年生において学習指導要領で必須とされる職場体験先の充実などプログラムの追加を進めていく。

(2) 産学等と学校の連携ガイドラインの策定(別紙2参照)



連携にあたっての基本的なポイントなどを解説したガイドラインを令和6年度に新たに作成した。近年の教育CSRの高まりから、企業等も区立学校との連携を希望することが多い。しかし、学校現場への理解の不足や発達に応じた提供内容の不足などに起因した企業等と学校側でのミスマッチが存在していた。

そのため、本ガイドラインを企業等に活用いただき新たなプログラムを開発支援することで、新たな連携先の確保を目指していく。

(3) 産学等連携コーディネーターの設置

区立学校と産学等の連携を円滑に進めるべく産学等連携コーディネーターを令和7年度から新たに設置した。

上記イメージ図のとおり区立学校と産学等の間にたち、区立学校にはニーズにあった連携先の紹介、企業等には新たな連携メニューの開拓を行う。

その他コーディネーターの機能・役割としては、「連携内容調整支援、当日運営支援、プログラムの開発・改良支援、産学等のネットワーキング化支援、連携機運醸成、学校・産学等のニーズ採取、コーディネート機能の維持・強化」を想定している。

また、毎年「学校と企業等の連携プログラム」及び「産学等と学校の連携ガイドライン」の更新を行い、時代の変化に合わせた持続可能な連携支援の体制を教育委員会とともに構築していく。

令和7年度は、産学等連携コーディネーターとともに、今回構築した連携スキームを運用していく。

学校と企業等の 連携プログラム

千代田区教育委員会

教育委員会資料2
令和7年4月25日
別紙1



Ver.1.1.1 (令和7年3月版)

はじめに

千代田区は大学や私立学校・在日外国人学校等が集積する文教のまちであり、また各種企業が集積する地域特性をもっています。この特性を活かし、地域内の各主体と連携・協働しながら、子どもたちの主体性や創造力を育むための実践的な学びの機会を創出することは非常に重要です。

既に、各学校において、大学や企業との連携による取組は実施されており、そうした取組をさらに深化・継続させるための仕組みの構築が求められております。

そこで、教育委員会では各学校と企業等との連携をサポートすべく、学校の意見も踏まえながら、連携先の一覧をまとめた「学校と企業等の連携プログラム」を作成しました。

今後は、さらにご意見をいただきながら、本プログラムを充実させていくことも見据えています。

子どもたちによりよい教育を提供するための一助として本プログラムを活用していただき、企業等との連携・協働に取り組み、学びの充実を共に実現していきましょう。

千代田区教育委員会

プログラム一覧

※1. 防災・安全 2. 環境・自然 3. 食育・農林水産 4. 健康・スポーツ 5. 福祉
6. 医療 7. 科学・技術 8. デジタル 9. アート 10. 文化・伝統・歴史・郷土
11. 国際理解・グローバル 12. 平和 13. 人権・多様性・共生 14. キャリア・職業
15. 金融・ライフデザイン 16.アントレプレナーシップ(起業家教育) 17.その他

類型	ページ	産学等名称（※五十音順）	プログラム名	該当する領域(※一覧は上記参考)
出前授業	P4	ENEOS Xplora株式会社	石油と地球の未来	2. 環境・自然
	P5	カルビー株式会社	おやつの楽しい食べ方	2. 環境・自然
	P6	共立女子大学・共立女子短期大学	食のmottainaiビンゴで	3. 食育・農林水産
	P7	国立公文書館	教科書で見た資料がここにある！	10. 文化・伝統・歴史・郷土、14. キャリア・職業
	P8	株式会社JSOL	プログラミング体験授業	8. デジタル
	P9	城西大学 水田記念博物館	化石割り体験	10. 文化・伝統・歴史・郷土
	P10	生活協同組合 パルシステム東京	米づくり・食の大切さを学ぶ「お米の出前授業」	3. 食育・農林水産
	P11	株式会社セブン-イレブン・ジャパン	セブン-イレブンが取り組むSDGs	2. 環境・自然
	P12	大使館	大使館との交流	11. 国際理解・グローバル
	P13	千代田区社会福祉協議会ちよだボランティアセンター	福祉出張講座	5. 福祉
	P14	東京家政学院大学	「水中で命を守る」を学ぼう	4. 健康・スポーツ
	P15	東京弁護士会	弁護士による法教育プログラム	各種（1.2.5.8.11.12.13.14.15 等）
	P16	独立行政法人 都市再生機構	「まち」に触れて「まち」について考えてみよう	10. 文化・伝統・歴史・郷土
	P17	日本歯科大学 生命歯学部	ハノシゴトを学ぼう	14. キャリア・職業
	P18	日本歯科大学 生命歯学部	子どもと歯のカンケイ-歯科からの食育-	3. 食育・農林水産
	P19	日本大学 経済学部	耐震化ゲームで社会を学ぼう	1. 防災・安全
	P20	日本大学 理工学部	大学の専門科目を学ぼう	1. 防災・安全 2. 環境・自然 4. 健康・スポーツ 5. 福祉 7. 科学・技術 8. デジタル
	P21	マツダ株式会社	自動車産業を学ぼう	7. 科学・技術
	P22	株式会社みずほフィナンシャルグループ	金融経済教育	15.金融・ライフデザイン
	P23	明治安田生命株式会社	金融リテラシーを身に付けよう	15.金融・ライフデザイン
	P24	読売新聞東京本社	教育ネットワークを活用しよう	各種

プログラム一覧

※1. 防災・安全 2. 環境・自然 3. 食育・農林水産 4. 健康・スポーツ 5. 福祉
6. 医療 7. 科学・技術 8. デジタル 9. アート 10. 文化・伝統・歴史・郷土
11. 国際理解・グローバル 12. 平和 13. 人権・多様性・共生 14. キャリア・職業
15. 金融・ライフデザイン 16.アントレプレナーシップ(起業家教育) 17.その他

類型	ページ	産学等名称（※五十音順）	プログラム名	該当する領域(※一覧は上記参考)
職場訪問	P25	国立公文書館	記録を守り、未来に活かす場所	10. 文化・伝統・歴史・郷土、14. キャリア・職業
	P26	城西大学 水田記念博物館	ようこそ！化石の見学へ	10. 文化・伝統・歴史・郷土
	P27	大使館	大使館との交流	11. 国際理解・グローバル
	P28	日本歯科大学 生命歯学部	歯科医療従事者の仕事を知ろう	6. 医療、14. キャリア・職業
	P29	日本歯科大学 生命歯学部	研究者の仕事を知ろう	14. キャリア・職業
	P30	日本歯科大学 生命歯学部	ハノシゴト体験	14. キャリア・職業
	P31	日本大学 理工学部	大学施設を学ぼう	7. 科学・技術
	P32	日本大学 理工学部	大学の講義を大学の教室で体験	1. 防災・安全、2. 環境・自然、5. 福祉、7. 科学・技術
	P33	株式会社 帆風(バンフー) 竹橋プリンティングセンター	印刷工場を見学しよう	7. 科学・技術
	P34	法政大学	法政大学のSDGsを知ろう	17. その他(SDGs)
	P35	法政大学	法政大学でSDGsの仕事をやってみよう	17. その他(SDGs)
	P36	株式会社みずほフィナンシャルグループ	金融機関の仕事を学ぼう	15. 金融・ライフデザイン
	P37	明治大学博物館	ワークシートで展示を学ぶ	10. 文化・伝統・歴史・郷土
職場体験	P38	株式会社 教育同人社	学校教材会社での体験研修	14. キャリア・職業
	P39	共立女子大学・共立女子短期大学	共立女子大学 イベント体験ツアー	14. キャリア・職業
	P40	上智学院	大学職員の世界を覗いてみよう！	14. キャリア・職業
活動支援 その他の	P41	日本歯科大学 生命歯学部	一緒に演奏しよう！	9. アート
	P42	日本歯科大学 生命歯学部	スポーツマウスガード製作支援	4. 健康・スポーツ
	P43	日本大学 理工学部	学生によるICT支援活動	8. デジタル

【①出前授業】石油と地球の未来

該当する領域:2. 環境・自然



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: ENEOS Xplora株式会社

住所: 〒100-8163 東京都千代田区大手町1-1-2 ENEOSビル

電話番号: 03-6257-6000

*ENEOS Xplora総務部 担当:柳田までご連絡ください。

メールアドレス: yanagida.sayaka@eneos.com

参考情報: https://www.eneos-xplora.com/newsrelease/upload_files/20240926JP.pdf

1 対象教科・学年等の例	社会(小学5、6年・工業、環境) 総合(小学5、6年)
2 内容例	(1)石油・天然ガスってなんだろう？ (2)石油・天然ガスはどこから来るの？ (3)石油・天然ガスの課題～カーボンニュートラルの取り組み (4)自分ができるカーボンニュートラルへの行動を考える (5)まとめ (6)質疑応答、アンケート回答 ・クイズを織り交ぜながら、楽しく学ぶことができます。 ・実際の原油サンプルや岩石をお持ちします。
3 講師	ENEOS Xplora株式会社社員
4 形式	所要時間:1時限(45分) クラス単位、学年単位ともに対応可能です。
5 持ち物等	筆記用具、プロジェクター(HDMI接続できるものが好ましい。)
6 実施時期	通年可能。ご相談ください。
7 実施事例	三鷹市立第五小学校、平塚市立旭小学校他
8 その他	内容や形式等、ニーズに合う形で柔軟に対応可能です。 お気軽にご相談ください。

【①出前授業】おやつの楽しい食べ方



出典:カルビー株式会社ホームページより
<https://www.calbee.co.jp/foodcom/>

【連携のご相談・申込はこちら】

名称:カルビー株式会社

住所:〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3丸の内
 トラストタワー本館22階

電話番号: 03-5220-6281

メールアドレス: 下記ウェブサイトからお申込みください。

参考情報: <https://www.calbee.co.jp/foodcom/>

1 対象教科・学年等の例	家庭、総合、保健(小3・健康な生活)、社会(小3・はたらく人とわたしたちのくらし) 小学校3～6年生
2 内容例	(1)「おやつの必要性」 (2)「パッケージ表示の見方」 (3)「ポテトチップスが届くまで」(映像視聴) (4)「エネルギーと運動」 ※授業日の約2週間前に教材データをメールでお送りします。 ※準備・片付けのために、授業前1時間、授業後1時間 使用可能な場所をお願いします。
3 講師	カルビー株式会社社員
4 形式	所要時間2単位時間(1単位も可) クラスごとに実施
5 持ち物等	筆記用具
6 実施時期	—
7 実施事例	港区赤羽小学校、港区御田小学校 全国のべ約850校(令和6年度)
8 その他	「自分らしい朝をつくろう」をテーマにした出前授業も実施しています。また、SDGsに関するプログラムについてもご相談に応じます。

【①出前授業】食のmottainaiビンゴで

該当する領域:3. 食育・農林水産



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 共立女子大学・共立女子短期大学

住所: 〒101-8437 東京都千代田区一ツ橋2-2-1

電話番号: 03-3237-1994(連携推進課)

メールアドレス: renkei.gr@kyoritsu-wu.ac.jp

参考情報: <https://www.kyoritsu-wu.ac.jp/collaboration/news/>

1 対象教科・学年等の例

小学校3年生～中学3年生

2 内容例

座学、対話、ワークショップを交え、お伝えします。

●講義内容

(1)共立女子大学の簡単な紹介

(2)SDGs への取組について

具体例(本学の取組事例と、食のmottainaiビンゴ)

食のmottainai(もったいない)ビンゴカードでワークショップ

スタート【ワークシート使用】

①児童、生徒と一緒に、各自「どうしたら食のごみ、もったいないを減らせるか」のアイデアをビンゴカードに9つ書く。②ひとりずつアイデアを発表し、同じ内容のアイデアがあったら手を挙げてから自分のカードの項目に丸を付ける。③タテ、ヨコ、ナナメのいずれかに丸が3つ並んだら、大きな声で「ビンゴ!」と言う。④児童、生徒が1個ずつ発表したら終了する。⑤丸が付かなかったアイデアをそれぞれ発表する。

【ポイント】

ビンゴの早さ、多さを競うものではありません。同じかどうか迷った場合は、ファシリテーターが判断。発表させたとき、他の人が考え付かないユニークなアイデアと評価。一致しない意見の方が新しい観点からのよい意見であることもある。意見を大切にすることの配慮をする。

(3)児童、生徒へのメッセージ(「わたしたちにできること」自分ごと化)

(4)質疑応答、など

3 講師

教職員

4 形式

クラス単位、所要時間1～1時間30分

5 持ち物等

筆記用具(その他必要備品は講師が持ち込み。)

6 実施時期

要相談

7 実施事例

東京都内小中学生(東京都公募)、岐阜県神戸町立神戸中学校、愛知県東浦町立東浦中学校、愛知県東海市立富木島中学校、三重県桑名市立陵成中学校 等

8 その他

・大学生もファシリテーター(サポート)で同行を予定します。

・ご相談内容にて、具体的内容等も調整いたします。

【①出前授業】教科書で見た資料がここにある！

該当する領域:10. 文化・伝統・歴史・郷土
14. キャリア・職業



【連携のご相談・申込はこちら】

施設名: 国立公文書館

住所: 東京都千代田区北の丸公園3-2

電話番号: 03-3214-0622

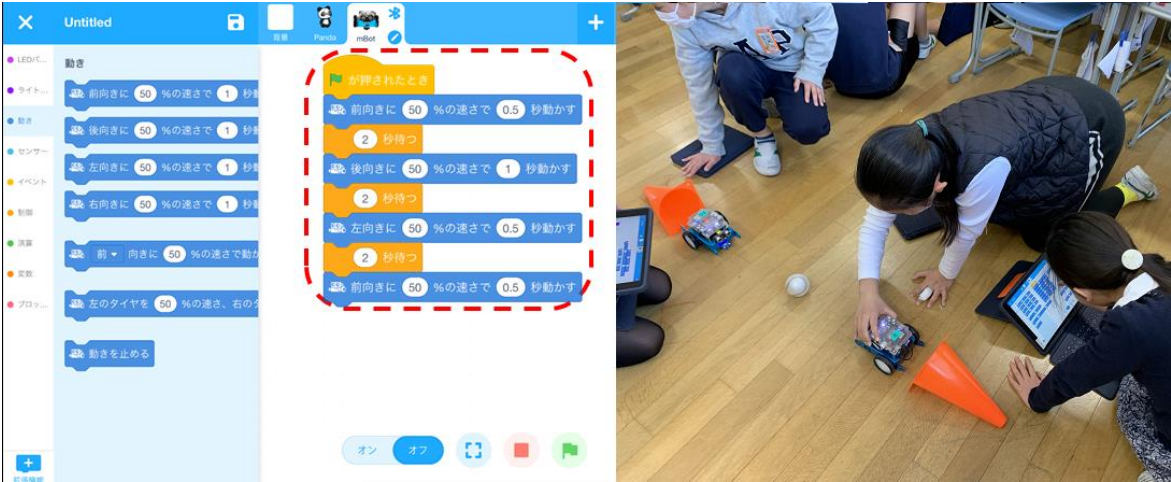
メールアドレス: kouhou@archives.go.jp

参考情報: <https://www.archives.go.jp/>

1 対象教科・学年等の例	中学生以上 中学校(歴史・公民) 高等学校(歴史総合・日本史探究・公共) 総合的な探究の時間
2 内容例	国立公文書館は、国の行政機関などから移管を受けた歴史資料として重要な公文書等を保存管理しています。公文書等に触れる機会を通じ、歴史に親しみ、学べる場を提供します。 (1) 国立公文書館の紹介 (2) 資料画像を見ながら、資料読解、グループワーク等実施 授業テーマ例: ふたつの憲法 ― 大日本帝国憲法と日本国憲法 資料で読み解く「男子普通選挙」「女性参政権」 地図で謎解き! ~資料が作成された目的に迫る~ ※内容や形式等、ご要望に合わせて検討いたします。お気軽にご相談ください。
3 講師	国立公文書館の職員
4 形式	クラス単位で実施、要時間1~2時間程度
5 持ち物等	筆記用具
6 実施時期	ご希望日の2か月前までにご相談、お申込みください。
7 実施事例	市川学園市川高等学校
8 その他	無料、費用はかかりません。

【①出前授業】プログラミング体験授業

〔mBot の教材例〕 ロボットを動かしてみよう



【連携のご相談・申込はこちら】

名称：株式会社JSOL
 住所：〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-5
 九段会館テラス
 電話番号：03-6261-7610（中島紀之宛）
 メールアドレス：hg_children_it_experience@s1.jsol.co.jp
 参考情報：<https://www.jsol.co.jp/company/sustainability/society/kids.html>

1 対象教科・学年等の例	特別活動、総合 小学校1～6年生 ViscuitやScratch、micro:bit、mBot等を活用した、プログラミングの体験授業を行います。 教材は各学校のご希望に合わせて、柔軟に対応しています。 既に過去に作成した教材だけでなく、ご要望に合わせて新規のプログラミング教材をご用意するケースも多くあります。 授業環境を確認させていただくため、ご要望をお伺いするために、授業実施前に学校にお伺いし、1～2回の打ち合わせをさせていただきます。 〔Scratchの教材例〕 ・住んでいる街をしょうかいしよう ・ハザードマップを調べてみよう ・夏の大三角形を動かしてみよう ・昆虫の生息地 ・さいころを振ってキャラクターを動かしてみよう 〔mBotの教材例〕 ・ロボットを動かしてみよう 〔micro:bitの教材例〕 ・方位磁針を作ろう ・分度器を作ろう ・音楽を演奏しよう
2 内容例	
3 講師	株式会社JSOL 社員
4 形式	所要時間1～2単位時間、クラスごとに実施
5 必要設備等	筆記用具、教材によりインターネットに接続できること。
6 実施時期	実施を希望される時期の3ヶ月程度前までにご相談ください。
7 実施事例	中央区月島第三小学校、品川区第三日野小学校他

【①出前授業】化石割り体験



出典:木の葉化石園ホームページより <http://www.konohaisi.jp/info.html>

【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 学校法人城西大学水田記念博物館大石化石ギャラリー
 住所: 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-3-20
 東京紀尾井町キャンパス3号棟地下1階
 電話番号: 03-6238-8412
 メールアドレス: fossil_gallery@yahoo.co.jp
 参考情報: https://www.josai.jp/fossil_gallery/

1 対象教科・学年等の例	理科(小6・大地のつくり)、社会、生活・総合 小学校高学年～
2 内容例	モロッコで採集された鶏卵大の石を割り、中から約4億5千万年前オルドビス紀に生息した生物の化石を取り出します。(解説+化石割り) 素晴らしい化石にめぐり会えるかもしれませんね! ※原石であることから必ずしも化石が出るとは限りませんのでご了承ください。
3 講師	城西大学学芸員
4 形式	所要時間1～2単位時間、クラスごとに実施。
5 持ち物等	筆記用具
6 実施時期	—
7 実施事例	九段小学校、港区青山小学校、港区青南小学校他
8 その他	別途学校で「木の葉化石園」より、材料を購入し、道具等の準備をしてください。(http://www.konohaisi.jp/info.html)

【①出前授業】米づくり・食の大切さを学ぶ「お米の出前授業」



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 生活協同組合 パルシステム東京

住所: 〒169-8526 東京都新宿区大久保2-2-6 ラクアス東新宿

電話番号: 03-6233-7604

メールアドレス: demaejyugyou-okome@pal.or.jp

詳細申込: <https://www.palsystem-tokyo.coop/activity/okome-demaejugyo/>

1 対象教科・学年等の例	社会(小5・わたしたちの生活と食料生産) 家庭(小5・食べて元気! ご飯とみそ汁) 総合
2 内容例	(1)「お米の学習・苗植え実習」 募集期間: 4月 開催期間: 5月上旬～6月上旬 ※土とバケツのみ学校でご準備ください。 (2)「脱穀・粳摺り実習」 募集期間: 9月 開催期間: 10月下旬～12月上旬 (3)「試食・食べ比べ実習」 募集期間: 10月 提供機関: 11月中旬～11月下旬 ※食材の提供のみ。講師の派遣はございません。 ※各プログラム事にお申し込みいただけます。 ※内容詳細は左記HPをご確認ください。
3 講師	生活協同組合パルシステム東京 職員
4 形式	所要時間2単位時間、学年全体での実施。
5 持ち物等	筆記用具(その他必要備品は講師が持ち込み。)
6 実施時期	・上述の「2 内容例」参照。 ・(1)に関して苗が弱ってしまうため、6月以降は要相談。
7 実施事例	都内163校(令和5年度実績)HPで公開しております。 https://www.palsystem-tokyo.coop/report/145723/
8 その他	費用は「無料」です。パルシステム東京の社会・教育貢献事業のため、費用はかかりません。

【①出前授業】セブン-イレブンが取り組むSDGs



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 株式会社セブン-イレブン・ジャパン

住所: 〒102-8455 東京都千代田区二番町8番地8

電話番号: 03-6238-3711 (代表)

問合せ先: https://faq.sej.co.jp/contact/contactform_government.php

参考情報: <https://www.sej.co.jp/csr/class.html>

1 対象教科・学年等の例	社会科、総合学習等 小学校3年～6年
2 内容例	(1)セブン＆アイグループの環境宣言 「GREEN CHALLENGE 2050」について (2)以下の①～④のテーマから内容を1つ選定 ①CO2排出量削減 ②プラスチック対策 ③食品ロス・食品リサイクル対策 ④持続可能な調達 (3) セブン-イレブンが行っている環境対策 (4) 日々の生活でできることを考える (5) グループディスカッション、発表 (6) まとめ
3 講師	セブン-イレブン・ジャパン 本部社員
4 形式	クラス単位、学年ともに可。 所要時間45分(応相談)
5 持ち物等	HDMI投影画面と接続機器。
6 実施時期	要相談
7 実施事例	各地域の小中学校
8 その他	—

【①出前授業】大使館との交流

該当する領域:11. 国際理解・グローバル



出典: 麹町小学校ホームページより (令和6年1月26日 麹町小学校3年生 ベルギー大使館の方来校)
<https://chiyoda.schoolweb.ne.jp/1310161/weblog/2005216?tm=20240126135141>

【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 千代田区教育委員会事務局子ども部子ども総務課
教育政策担当 指導課 指導主事

住所: 〒102-8688 東京都千代田区九段南1-2-1 4階

電話番号: 03-5211-3596

メールアドレス: kodomosoumu@city.chiyoda.lg.jp

1 対象教科・学年等の例

総合、社会(小4・特色ある地いきと人々の暮らし、小6・世界の中の日本)
全校種・全学年

2 内容例

区内にある16の国の大使館の方を学校にお呼びし、国際理解や異文化交流をしましょう。

①アイルランド大使館、②イスラエル大使館、③イタリア大使館、④インスティトゥト・セルバンテス東京、⑤インド大使館、⑥英国大使館、⑦チュニジア共和国大使館、⑧パラグアイ共和国大使館、⑨バングラデシュ人民共和国大使館、⑩東ティモール民主共和国、⑪ベルギー王国大使館、⑫ポルトガル大使館、⑬南アフリカ共和国大使館、⑭メキシコ合衆国大使館、⑮ルクセンブルク大公国大使館、⑯ローマ法王庁(バチカン)大使館

3 講師

各大使館の方

4 形式

所要時間1～2単位時間、クラスごとor学年で実施。

5 持ち物等

筆記用具

6 実施時期

—

7 実施事例

麹町小学校、九段中等教育学校他

8 その他

—

【①出前授業】福祉出張講座



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 千代田区社会福祉協議会 ちよだボランティアセンター
住所: 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-10
かがやきプラザ4階

電話番号: 03-6265-6522(福祉出張講座担当者宛)

メールアドレス: volunteer@chiyoda-cosw.jp

参考情報: <https://www.chiyoda-cosw.jp/join/gakushu/>

1 対象教科・学年等の例	国語(小4・聞き取りメモの工夫)、生活、総合 小学校2年生～
2 内容例	(1)ボランティア入門講座 ボランティアの定義や心構え、区内のボランティア活動の例を知ることができます。 (2)切手整理活動ボランティア 切手を収集し、整理することがどういったことに役立つのかを学びます。(切手整理活動あり) (3)車いす体験講座 車いすの使い方や利用者の困り事等について学びます。 (4)盲導犬講座 視覚障がい当事者より、盲導犬との生活等についてお話を伺います。 (5)手話講座・アイマスク体験講座 体験するとともに、聴覚・視覚障がい当事者よりお話を伺います。 (6)災害ボランティア講座 災害ボランティアについての説明やボランティアへ行く時の心構え等を学ぶことができます。
3 講師	ちよだボランティアセンター職員他
4 形式	所要時間1～2単位時間、クラスごとor学年で実施
5 持ち物等	筆記用具(必要の場合は別途相談させていただきます。)
6 実施時期	随時実施 ※ご希望の講座開催日の2ヶ月前を目途にご連絡ください。
7 実施事例	麴町小学校、九段小学校
8 その他	講師謝礼費として、1講座1万円

【①出前授業】「水中で命を守る」を学ぼう



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 東京家政学院大学 連携推進部 社会連携室

住所: 東京都町田市相原町2600番地

電話番号: 042-782-9838

メールアドレス: renkei@kasei-gakuin.ac.jp

参考情報: <https://www.kasei-gakuin.ac.jp/>

1 対象教科・学年等の例	体育(小学6年・水泳運動系)
2 内容例	(1) 「水中で命を守る」には (2) 着衣状態で水中での動きの制限を体験 (3) 背浮きのポイント (4) ビート板とペットボトルを使った背浮きの経験
3 講師	東京家政学院大学 人間栄養学部 人間栄養学科 教授 田中 千晶 氏
4 形式	クラス単位、所要時間1時間
5 持ち物等	ビート板、蓋のある2リットルのペットボトル、水着、スイムキャップ、ゴーグル、タオル、濡れてもいい長袖シャツ、長ズボン、靴(泥や土を洗い流したもの)、ビニール袋2枚(濡れた服を入れるため)、水筒(水分補給のため)
6 実施時期	—
7 実施事例	—
8 その他	授業中の児童の安全の見守りのため、担任の先生など、教職員もご参加下さい。

【①出前授業】弁護士による法教育プログラム

該当する領域:1.2.5.8.11.12.13.14.15



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 東京弁護士会(法教育総合センター担当)

住所: 〒100-0013東京都千代田区霞が関1-1-3弁護士会館6階

電話番号: 03-3581-2251

詳細・申込先: <https://www.toben.or.jp/manabu/>

1 対象教科・学年等の例

全校種・全学年
国語、社会、公民、保健体育、家庭科、学級活動、道徳、総合的学習、生活指導、特別活動

2 内容例

・【体験型・参加型】
・裁判員体験 ・模擬裁判(民事、刑事)
・ルール作り ・刑事裁判傍聴(東京地方裁判所)

・【講義型・対話型】
・犯罪被害者 ・憲法 ・18歳選挙 ・環境問題
・労働 ・反社会的集団 ・消費者問題 ・少年非行
・いじめ予防 ・デートDV ・セクハラ ・性の多様性
・難民 ・多文化共生 ・職業紹介

闇バイト、SNSといった情報リテラシーなど、近時の社会問題にも対応します。学校のニーズ、児童・生徒の発達段階に応じた授業の提案も可能ですので、ご相談ください。

3 講師

弁護士

4 形式

コマ数、クラス別・学年別・全校、保護者への公開など、形式についてもご相談ください。

5 持ち物等

—

6 実施時期

通年(プログラムによっては土曜日の実施も可能です。)

7 実施事例

令和6年度 小学校55校、中学校54校、高校57校

8 その他

いじめ予防授業は有償です。その他については、謝礼の有無にかかわらず実施を検討いたします。

【①出前授業】「まち」に触れて「まち」について考えてみよう



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 独立行政法人都市再生機構

住所: 〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7

八重洲ファーストフィナンシャルビル18階

電話番号: 070-3126-5197

岩田: mo-iwata@ur-net.go.jp

河地: k-kawachi@ur-net.go.jp

1 対象教科・学年等の例

小学校5～6年生
中学生

2 内容例

- ・メインコンテンツとしてワークショップの実施を想定
例: 特定の場所や学校周辺等を対象に、その場所の課題を考えたり、その場所にあったら嬉しい施設や機能のアイデアだしを行ったうえで、班単位で発表。
- ・単位数によっては、まち歩きを組み合わせることも可能
※子ども向けに実施したことがないため、事前のイメージ合わせ等は綿密に行う必要あり。
- ・座学はアイスブレイクの導入程度のための形を想定
※専門的な内容(面整備事業の仕組みの紹介等)になってしまい、生徒側の集中力が続かないと思われるため。
- ・講師は、進行のほか、アイデアだしのサポート、発表へのフィードバックといった形での参加を想定。
- ・ワークショップで出た子どもからの提案を大手町エリアで実施する社会実験等に活用できるのが理想。

3 講師

東日本都市再生本部 都心業務部 事業推進第1課
大手町担当メンバー20～30代数名を中心に、管理職含む40代数名も参加する形での実施を想定。

4 形式

所要時間2単位時間、クラスごとに実施。

5 持ち物等

筆記用具、図面(模造紙サイズ)、付箋等

6 実施時期

秋～冬頃を想定(9～11月)
実施の3か月前くらいには相談が必要。

7 実施事例

—

8 その他

同時に実施できるのは1校まで。

【①出前授業】ハノシゴトを学ぼう

該当する領域:14. キャリア・職業



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 日本歯科大学 生命歯学部

住所: 東京都千代田区富士見1-9-20

電話番号: 03-3261-8311

メールアドレス: shomubu@tky.ndu.ac.jp

参考情報: <https://www.tky.ndu.ac.jp/>

1 対象教科・学年等の例	小学生・中学生 (希望の学年に合わせて実施可能です)
2 内容例	(1) 歯科医療についての説明 (2) 歯科医療に携わる有資格者の紹介 (3) 歯科医師の仕事 (4) 歯科衛生士の仕事 (5) 歯科技工士の仕事 (6) ハノシゴト質問コーナー (7) 感想文(アンケート)記入・提出
3 講師	日本歯科大学生命歯学部および東京短期大学専任教員
4 形式	クラス単位、学年ともに可、所要時間1～2時間
5 持ち物等	筆記用具・プロジェクターなど (その他必要備品は講師が持ち込み)
6 実施時期	実施月は要相談
7 実施事例	長期休暇中のイベントでの実施事例あり
8 その他	人数によっては実習形式のコンテンツへの変更可能です。

【①出前授業】子どもと歯のカンケイ-歯科からの食育-



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 日本歯科大学 生命歯学部

住所: 東京都千代田区富士見1-9-20

電話番号: 03-3261-8311

メールアドレス: shomubu@tky.ndu.ac.jp

参考情報: <https://www.tky.ndu.ac.jp/>

1 対象教科・学年等の例

小学生・中学生
(希望の学年に合わせて実施可能です)

2 内容例

- (1) 日本歯科大学と千代田区の子どもたちとの関わりについての説明
- (2) 「児童ト歯牙ノ関係」について
- (3) 「学童正食会」について
- (4) 「食べることで歯・口のカンケイ」について
- (5) 感想文(アンケート)記入・提出

※ 本学創立者・中原市五郎が実施していた千代田区や富士見小学校での食育や口腔衛生の普及啓発活動を通して、千代田区在学中の子どもたちへ歯科からの食育に興味を持っていたくための授業。

3 講師

日本歯科大学生命歯学部専任教員

4 形式

クラス単位、学年ともに可、所要時間1～2時間。

5 持ち物等

筆記用具・プロジェクターなど
(その他必要備品は講師が持ち込み)

6 実施時期

実施月は要相談

7 実施事例

—

8 その他

—

【①出前授業】耐震化ゲームで社会を学ぼう



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 日本大学 経済学部

住所: 東京都千代田区神田三崎町1丁目3番2号

電話番号: 03-3219-3301

メールアドレス: eco.shomu@nihon-u.ac.jp

参考情報: <https://www.eco.nihon-u.ac.jp/>

1 対象教科・学年等の例	公民(中学生)
2 内容例	マンションの耐震化ゲームというゲームを通じて、防災のために住民間の協力がなぜ必要なのか、ひいてはなぜ政府のように個人個人の意思決定を超えた社会全体の意思決定を行う機関が必要なのかを解説する。 (1)5人単位のグループ分けをして、耐震化が必要なマンションの住民であるという設定、耐震化をするとどのような得とコストが発生するかなどのゲームのルールを説明する。 (2)生徒間の話し合いを禁じた場合に、マンションの耐震化が実現できるかという、最初のゲームを行ってもらう。 (3)生徒間の話し合いを許した場合に、マンションの耐震化が実現できるかという、2番目のゲームを行ってもらう。 (4)なぜ2つのゲームで違った結果が出たかを、簡単な経済学的説明を行う。 (5)まとめシートの作成。
3 講師	日本歯科大学 経済学部 専任教員
4 形式	クラス単位、学年ともに可、所要時間1～2時間
5 持ち物等	筆記用具(その他必要備品は講師が持ち込み)
6 実施時期	要相談
7 実施事例	経済教育ネットワークの事業として複数の中学校で実施
8 その他	—

【①出前授業】大学の専門科目を学ぼう

該当する領域: 1. 防災・安全 2. 環境・自然
4. 健康・スポーツ 5. 福祉
7. 科学・技術 8. デジタル



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 日本大学理工学部 地域連携委員会(船橋校舎庶務課所管)

住所: 東京都千代田区神田駿河台1-8-14

電話番号: 047-469-5174

メールアドレス: cst.f.regional@nihon-u.ac.jp

参考情報: <https://www.cst.nihon-u.ac.jp/academy/science/index.html>

1 対象教科・学年等の例	社会・理科・体育(小学5年から中学3年まで)
2 内容例	14学科と一般教育の専任教員が要望に応じて多様な授業を行います。 (1) お話する専門領域の概要についての説明 (2) 専門領域をかみ砕いて紹介 (3) 話を聞いてグループで意見交換 (4) 質疑応答
3 講師	日本大学理工学部14学科と一般教育の専任教員
4 形式	クラス単位、学年ともに可。所要時間1～2時間
5 持ち物等	プロジェクター、ホワイトボード(その他必要備品は講師が持ち込み)
6 実施時期	通年(要望に応じます)
7 実施事例	千葉日本大学第一小学校(実験教室)
8 その他	主に高校生向けに出張講義を行っていますが、小中学生向けにアレンジしてお話します。

【①出前授業】自動車産業を学ぼう



出前授業の様子(令和6年12月10日麴町小学校5年生)

【連携のご相談・申込はこちら】

名称: マツダ株式会社

住所: 〒100-6025 東京都千代田区霞が関3-2-5
霞が関ビルディング25階

電話番号: 070-3780-6497(東京総務部地域貢献担当 高橋宛)

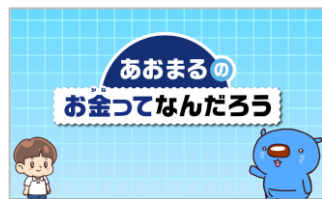
メールアドレス: takahashi.yu@mazda.co.jp

参考情報: <https://www.mazda.com/ja/sustainability/social/contribution/manabi-journey/>

1 対象教科・学年等の例	社会(小5・わたしたちの生活と工業生産)
2 内容例	【座学】学年全体 約25分 (1)マツダの紹介 (2)試作車のヒミツの紹介(車の制作工程の紹介) 【体験型学習】クラスごと 各項目:約18分×3項目 (3)テストドライバーに聞いてみよう! (4)クレイモデルを削ってみよう! (5)実際の車を見てみよう! (※当日学校に車を持ち込みます。) 座学と体験型学習を組み合わせることで、楽しみながら自動車産業への理解を深めることができるプログラムです。
3 講師	マツダ株式会社社員
4 形式	所要時間2単位時間、学年全体での実施
5 持ち物等	筆記用具(その他必要備品は講師が持ち込み)
6 実施時期	いつでも可能(詳細は個別に相談)
7 実施事例	麴町小学校(令和6年度)
8 その他	内容や形式等、学校のニーズに沿う形で対応します。

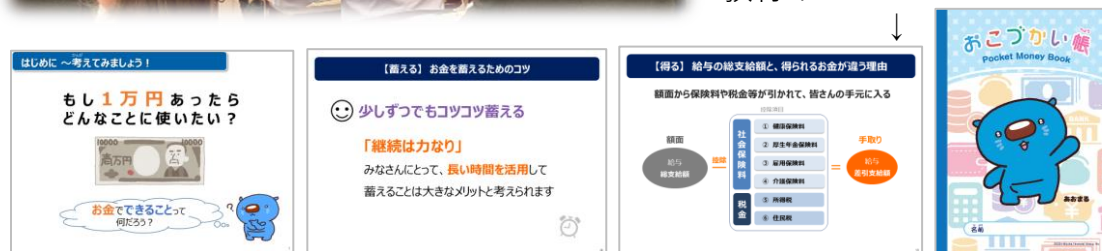
【①出前授業】金融経済教育

該当する領域:15. 金融・ライフデザイン



↑ 動画教材イメージ

教材イメージ



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 株式会社みずほフィナンシャルグループ
住所: 〒100-8176 東京都千代田区大手町1丁目5番5号(大手町タワー)
みずほフィナンシャルグループ 経営企画部

■申し込み: <https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/education/index.html>
(専用受付フォーム、「授業お申込はこちら」よりお申込みください)

■お問い合わせ先

E-mail: fedu.csr@mizuho-fg.co.jp

※受付時間: 平日 9:00～17:00

(12月31日～1月3日・祝日・振替休日はご利用いただけません)



1 対象教科・学年等の例

■小学生
生活科、道徳科、社会科、家庭科、総合学習
■中学生・高校生
社会科、公民科、家庭科、総合・探究学習

2 内容例

■小学生
・ お金とは
・ 消費者教育
■中学生・高校生
・ 家計管理
・ 生活設計
・ ライフプランニング
・ 資産形成
・ 消費者教育
・ 空想金融教室(<https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/education/kyoshitsu/index.html>)
・ 金融犯罪防止(詐欺、闇バイト等)

✓ 小学生に必要な金融リテラシーを学びつつ、お金とは何か、より良いお金との付き合い方、お金の使い方を、クイズやワークを交えて楽しく考えながら学びます。
✓ お小遣い帳を使った家計管理や生活設計に加えて、お金と社会とのつながりも考えながら学びます。

✓ 将来の自立に向け、お金との付き合い方を「得る」「蓄える」「使う」に分けて、バランス良く、クイズやワークを交えて学びます。
✓ 社会に出るために必要な金融リテラシーを自分ゴト化して学び、さらに社会とのつながりも考えながら、お金について学びます。

3 講師

みずほフィナンシャルグループ※の社員
※株式会社みずほフィナンシャルグループ、株式会社みずほ銀行、みずほ信託銀行株式会社、みずほ証券株式会社、みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社、アセットマネジメントOne株式会社、みずほビジネス・チャレンジド株式会社

4 形式

5名以上、クラス単位・学年単位ともに可。所要時間1コマ～2コマ。

5 持ち物等

受講者: 筆記用具
学校様: 授業資料の出力、PC、投影機材をご準備ください。

6 実施時期

要相談※授業の最低1か月前迄にはお申し込みください。

7 実施事例

千代田区・港区・中央区の事例(職場訪問を含む)
平成20年以来、千代田区立九段中等教育学校ほか、10校以上の学校にて実績あり

8 その他

授業前後、金融経済教育に関するクイズや事前課題、参加アンケート等にご協力いただく可能性がございます。

【①出前授業】金融リテラシーを身に付けよう

該当する領域:15. 金融・ライフデザイン



出典:ホームページより

<https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/society/financial-education.html>



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 明治安田生命株式会社

住所: 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

電話番号: 03-3283-1091

メールアドレス: finance-edu@meijiyasuda.co.jp

参考情報: <https://djn.meclib.jp/LEA MYDEMAE/book/#target/page no=1>

1 対象教科・学年等の例	家庭(消費生活の単元等)、社会、特別活動 小学校5年生～中等教育学校後期課程
2 内容例	【テーマ】 (1)契約 (2)お金の使い方 (3)計画的な金銭管理 (4)消費者トラブル (5)リスクと保険 (6)持続可能な暮らし ※1つのテーマだけでもOK！ ご相談の上、実態に応じて出前授業いたします。
3 講師	明治安田生命・教育同人社社員
4 形式	所要時間1単位時間からクラスごとに実施
5 持ち物等	筆記用具
6 実施時期	—
7 実施事例	全国で1,700校以上(令和6年度)
8 その他	—

【①出前授業】教育ネットワークを活用しよう



出典: 読売新聞 教育ネットワークホームページより

<https://kyoiku.yomiuri.co.jp/demae/>

【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 読売新聞東京本社

住所: 〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1

電話番号: 03-3217-1967

学年・教科別の一覧表:

80以上のプログラムがあります!

https://kyoiku.yomiuri.co.jp/ednet_allprogram.pdf

参考情報: <https://kyoiku.yomiuri.co.jp/demae/>

1 対象教科・学年等の例

各教科
小学校1年生～中等教育学校後期課程

2 内容例

読売新聞の記者が行う出前授業や、教育ネットワークに参加している企業・大学が提供する教育プログラムを紹介します。



3 講師

各企業の社員

4 形式

内容により異なりますので、左記「学年・教科別の一覧表」及び「参考情報」よりご確認ください。

5 持ち物等

筆記用具

6 実施時期

—

7 実施事例

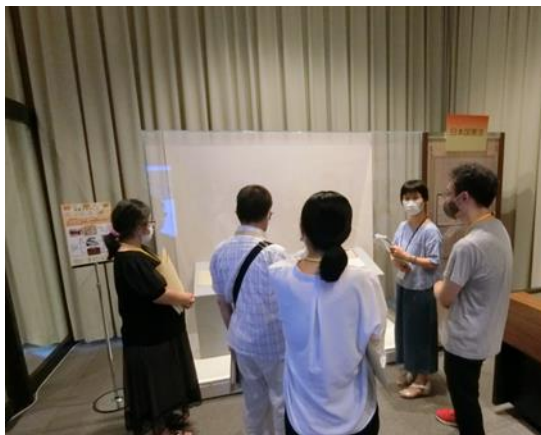
全国の学校

8 その他

一度に申し込むプログラム件数は5件までとさせていただきます。それ以上の申し込みを希望される場合は、教育ネットワーク事務局にメール(ednet@yomiuri.com)でご相談下さい。

【②職場訪問】記録を守り、未来に活かす場所

該当する領域:10. 文化・伝統・歴史・郷土
14. キャリア・職業



【連携のご相談・申込はこちら】

施設名: 国立公文書館

住所: 東京都千代田区北の丸公園3-2

電話番号: 03-3214-0622

メールアドレス: kouhou@archives.go.jp

参考情報: <https://www.archives.go.jp/>

1 対象教科・学年等の例

全校種全学年

2 内容例

国立公文書館は、国の行政機関などから移管を受けた歴史資料として重要な公文書等を保存管理しています。
普段は見るできないバックヤードや当館所蔵資料をわかりやすくご案内します。

- (1) 国立公文書館の紹介
- (2) 閲覧室、修復室、書庫設備、常設展示の見学
- (3) 当館所蔵資料の紹介
- (4) 糊吹き・和綴じ体験

※複数のプログラムを組み合わせでの実施も可能です。見学内容や形式等、ご要望をうかがいながら検討いたします。お気軽にご相談ください。

3 講師

国立公文書館の職員

4 形式

30名以下(10名程度のグループに分かれて見学を実施)
ただし、「糊吹き・和綴じ体験」を含む場合は10名以下。
所要時間1時間～2時間程度

5 持ち物等

筆記用具

6 実施時期

ご希望日の2か月前までにご相談、お申込みください。

7 実施事例

—

8 その他

無料、費用はかかりません。平日のみ実施。

【②職場訪問】ようこそ！化石の見学へ



【連携のご相談・申込はこちら】

名称：学校法人城西大学水田記念博物館大石化石ギャラリー
 住所：〒102-0093 東京都千代田区平河町2-3-20
 東京紀尾井町キャンパス3号棟地下1階
 メールアドレス：下記ウェブサイトからお申込みください。
 参考情報：https://www.josai.jp/fossil_gallery/

1 対象教科・学年等の例	理科(小6・大地のつくり)、社会、図工 小学校中学年～
2 内容例	見学方法についてはご相談ください。必要に応じて学芸員が解説いたします！ 翹町小学校や九段小学校では、4年生が図工の時間に、恐竜の化石の絵を描きにきました。 
3 講師	城西大学学芸員
4 形式	所要時間1～2単位時間、クラスごとに実施
5 持ち物等	筆記用具
6 実施時期	—
7 実施事例	翹町小学校、九段小学校
8 その他	—

【②職場訪問】大使館との交流

該当する領域:11. 国際理解・グローバル



出典: 麹町小学校ホームページより (令和5年11月22日 麹町小学校3年生 メキシコ合衆国大使館訪問)

<https://chiyoda.schoolweb.ne.jp/1310161/weblog/2005153?tm=20231124170050>

【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 千代田区教育委員会事務局子ども部子ども総務課
教育政策担当 指導課 指導主事

住所: 〒102-8688 東京都千代田区九段南1-2-1 4階

電話番号: 03-5211-3596

メールアドレス: kodomosoumu@city.chiyoda.lg.jp

1 対象教科・学年等の例	総合、社会(小4・特色ある地いきと人々の暮らし、小6・世界中の日本) 全校種・全学年
2 内容例	区内には16の国の大使館があります。大使館へ訪問し、国際理解や異文化交流をしましょう。 ①アイルランド大使館、②イスラエル大使館、③イタリア大使館、④インスティトゥ・セルバンテス東京、⑤インド大使館、⑥英国大使館、⑦チュニジア共和国大使館、⑧パラグアイ共和国大使館、⑨バングラデシュ人民共和国大使館、⑩東ティモール民主共和国、⑪ベルギー王国大使館、⑫ポルトガル大使館、⑬南アフリカ共和国大使館、⑭メキシコ合衆国大使館、⑮ルクセンブルク大公国大使館、⑯ローマ法王庁(バチカン)大使館
3 講師	各大使館の方
4 形式	所要時間1～2単位時間、クラスごとor学年で実施
5 持ち物等	筆記用具
6 実施時期	—
7 実施事例	麹町小学校、九段中等教育学校他
8 その他	—

【②職場訪問】歯科医療従事者の仕事を知ろう

該当する領域: 6. 医療
14. キャリア・職業



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 日本歯科大学 生命歯学部

住所: 東京都千代田区富士見1-9-20

電話番号: 03-3261-8311

メールアドレス: shomubu@tky.ndu.ac.jp

参考情報: <https://www.tky.ndu.ac.jp/>

1 対象教科・学年等の例	中学生
2 内容例	(1)日本歯科大学附属病院についての説明 (2)日本歯科大学附属病院の見学 (3)日本歯科大学附属病院に関する質疑応答
3 講師	日本歯科大学附属病院職員
4 形式	少人数グループ。所要時間1～2時間
5 持ち物等	筆記用具
6 実施時期	実施月は要相談。
7 実施事例	私立中学・高校からの職場訪問希望への対応事例あり
8 その他	—

【②職場訪問】研究者の仕事を知ろう



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 日本歯科大学 生命歯学部

住所: 東京都千代田区富士見1-9-20

電話番号: 03-3261-8311

メールアドレス: shomubu@tky.ndu.ac.jp

参考情報: <https://www.tky.ndu.ac.jp/>

1 対象教科・学年等の例	小学生・中学生
2 内容例	(1) 日本歯科大学についての説明 (2) 日本歯科大学での研究について説明 (3) 大学内施設の見学 (4) 質疑応答
3 講師	日本歯科大学生命歯学部専任教員
4 形式	少人数グループ。所要時間1～2時間
5 持ち物等	筆記用具
6 実施時期	実施月は要相談。
7 実施事例	私立中学からの職場訪問希望への対応事例あり
8 その他	来校者の学年によって内容の変更あり

【②職場訪問】ハノシゴト体験



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 日本歯科大学 生命歯学部

住所: 東京都千代田区富士見1-9-20

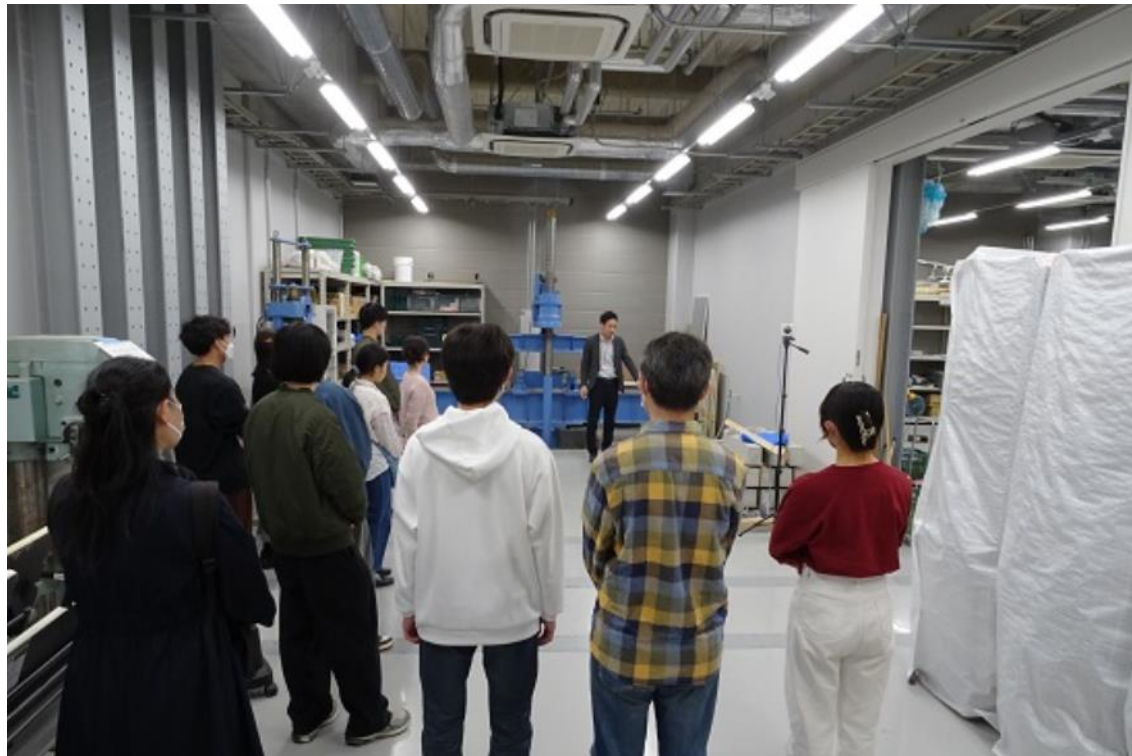
電話番号: 03-3261-8311

メールアドレス: shomubu@tky.ndu.ac.jp

参考情報: <https://www.tky.ndu.ac.jp/>

1 対象教科・学年等の例	小学生・中学生
2 内容例	■ 本学院や大学職員について楽しく知ってもらえるよう、クイズ 大学施設内の実習室での体験実習 (実際の医療現場の体験は感染等の問題があるため) (1) 歯科医療についての説明 (2) 歯科医療に携わる有資格者の紹介 (3) ハノシゴト体験実習(予防処置など) (4) ハノシゴト質問コーナー (5) 感想文(アンケート)記入・提出
3 講師	日本歯科大学職員等
4 形式	上限10人前後(応相談)
5 持ち物等	筆記用具
6 実施時期	本学学生の夏期休暇中
7 実施事例	長期休暇中の外部イベントでの実施事例あり。
8 その他	開催回ごとの参加者は同学年程度が望ましい。

【②職場訪問】大学施設を学ぼう



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 日本大学理工学部地域連携委員会(船橋校舎庶務課所管)

住所: 東京都千代田区神田駿河台1-8-14

電話番号: 047-469-5174

メールアドレス: cst.f.regional@nihon-u.ac.jp

参考情報: <https://www.cst.nihon-u.ac.jp/about/regional/report.html>

1 対象教科・学年等の例

理科(小学5年から中学3年まで)

2 内容例

- (1) 駿河台キャンパスタワー・スコラの実験施設を案内。
- (2) 土木工学科、建築学科、まちづくり工学科、機械工学科、電気工学科、物質応用化学科の実験施設を要望に応じて案内、説明。
- (3) 実験施設に関する質疑応答

3 講師

駿河台キャンパス所属学科の教員

4 形式

少人数に対応。所要時間1～2時間

5 持ち物等

筆記用具

6 実施時期

通年(要望に応じます)

7 実施事例

日本大学付属の小学校・中学校

8 その他

安全に配慮して実験施設を案内します

【②職場訪問】大学の講義を大学の教室で体験

該当する領域: 1. 防災・安全、2. 環境・自然
5. 福祉 7. 科学・技術



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 日本大学理工学部地域連携委員会(船橋校舎庶務課所管)

住所: 東京都千代田区神田駿河台1-8-14

電話番号: 047-469-5174

メールアドレス: cst.f.regional@nihon-u.ac.jp

参考情報: <https://www.cst.nihon-u.ac.jp/about/regional/report.html>

1 内容例

- (1) 教員が研究室で講義準備を行っている段階から小学生(中学生)に同行して貰い、教室に向かう
- (2) 講義に小学生(中学生)が参加していることを紹介
- (3) 参加の小学生(中学生)が講義の前振りを行う
- (4) 通常通りの講義を視聴
- (5) 講義後に感想や意見の交換

なお、座学としての講義の代わりに実験室における学生実験への参加も検討中。

探究テーマなどで専門的なことに対して質疑応答をしたい場合は個別の対応も可能。

例えば <https://www.arch.cst.nihon-u.ac.jp/shunkenweb/shunkenweb-2007/>

2 形式

大学の実際の講義の場면을体験する。
一度に1～5名程度で、実際の講義に支障が出ない程度。

3 持ち物等

筆記用具

4 実施時期

前期(4月～7月), 後期(9月～1月)の間

5 実施事例

一部の付属高校に対しては講義を開放している。

6 その他

大学生向けの講義を聞いてみる。

【②職場訪問】印刷工場を見学しよう



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 株式会社 帆風(バンフー)竹橋プリンティングセンター
住所: 〒100-00032 東京都千代田区一ツ橋1-1-1
パレスサイドビルB3F

電話番号: 03-5229-8784 (可^か知^ち友希宛)

参考情報: <https://www.vanfu.co.jp/vf/service/tpc.html>

1 対象教科・
学年等の例

社会(小3・はたらく人とわたしたちの暮らし)

2 内容例



以下の形式で工場内をご案内いたします！

3 講師

株式会社 帆風 社員

4 形式

所要時間 2単位時間、クラス単位での実施

※見学開始は午前10時からとなります。

※2クラスの場合: 午前中2クラスor午前と午後に分かれて実施

※3クラスの場合: 午前中に2クラス、午後に1クラス

5 持ち物等

筆記用具

6 実施時期

—

7 実施事例

お茶の水小学校(令和4～6年度)

8 その他

12月と3月を除き、千代田区内の小学校3校まで受入可能

【②職場訪問】法政大学のSDGsを知ろう

該当する領域:17. その他(SDGs)



【連携のご相談・申込はこちら】

大学名: 法政大学(総長室付教学企画室)

住所: 東京都千代田区富士見2-17-1

電話番号: 3264-9930

メールアドレス: kyogaku@hosei.ac.jp

参考情報: <https://www.hosei.ac.jp/sdgs/>

1 対象教科・学年等の例

中学生等

2 内容例

- (1) 法政大学のSDGsの取組みの紹介
学び 研究 社会貢献 イベント ...
- (2) SDGs推進を目指して行う大学の仕事の紹介
- (3) グループでの意見交換
テーマ例①:SDGsの理解
・学校生活や日常生活で困っていることは?
・それに対し自分達が主体的にできることは?
テーマ例②:SDGsの仕事の発見・理解
・大学(教育機関)が行うSDGsの意味は?
・SDGs推進を担う人に必要なモノは?
- (4) 質疑応答

✓ SDGs達成に向けた大学の取組みを知る
✓ 取組みを推進するために行う仕事と職場を知る

3 講師

法政大学職員(大学生のサポートもあり)

4 形式

クラス単位(30人程度まで)。所要時間1～2時間。

5 持ち物等

筆記用具

6 実施時期

—

7 実施事例

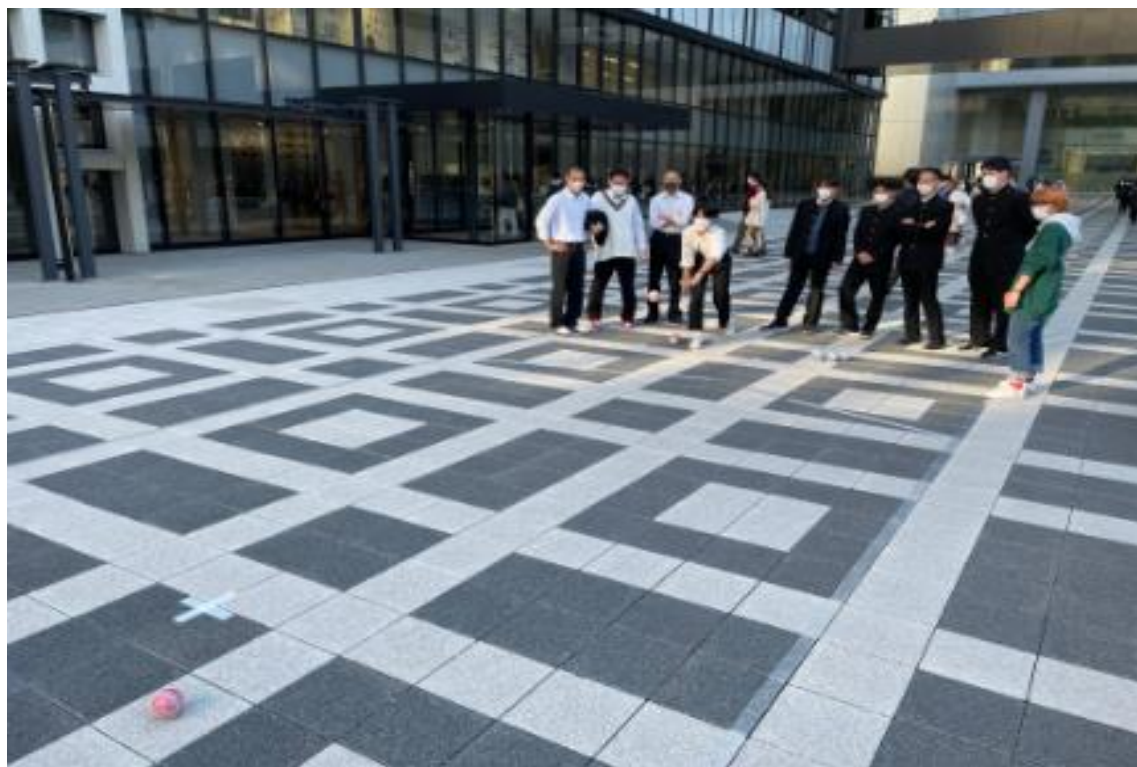
四日市市立西朝明中学校 他

8 その他

—

【②職場訪問】法政大学でSDGsの仕事をやってみよう

該当する領域:17. その他(SDGs)



【連携のご相談・申込はこちら】

大学名: 法政大学(総長室付教学企画室)

住所: 東京都千代田区富士見2-17-1

電話番号: 03-3264-9930

メールアドレス: kyogaku@hosei.ac.jp

参考情報: <https://www.hosei.ac.jp/sdgs/>

1 対象教科・学年等の例

中学生等

2 内容例

- (1) 【導入】法政大学のSDGsへの取り組み・仕事の説明
学び 研究 社会貢献 イベント …
 - (2) 【体験①】イベントの実施運営支援(受付・設営等)
 - 体験型グループワーク 例:花絵アート
 - セミナー・シンポジウム 例:ボッチャ 卓球バレー
 - ワークショップ 例:学習ボードゲーム
 - 展示企画 例:環境展
 - (3) 【体験②】SDGs活動に関する調査・広報
 - 大学のSDGsの活動に参加する大学生へのインタビュー・交流
 - インタビュー結果の整理
 - (4) 【体験③】SDGs活動の体験・実践
 - キャンパス内緑地(屋上緑化スペース)の手入れ
 - SDGsの新たなプログラムを考える(グループワーク)
- ✓ SDGsへの取り組み(大学職員の仕事)を体験する
✓ (大学/教育機関で)働くことの意義を考える

3 講師

上限5人程度。

4 形式

—

5 持ち物等

—

6 実施時期

—

7 実施事例

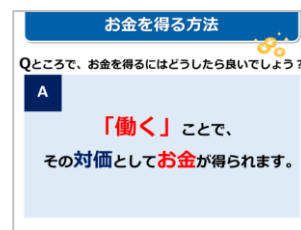
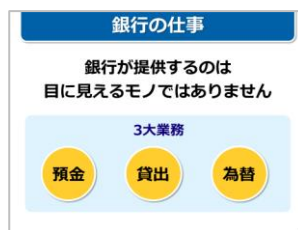
—

【②職場訪問】金融機関の仕事を学ぼう

該当する領域:15. 金融・ライフデザイン



↑ 動画教材イメージ



教材イメージ
→

【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 株式会社みずほフィナンシャルグループ
住所: 〒100-8176 東京都千代田区大手町1丁目5番5号(大手町タワー)
みずほフィナンシャルグループ 経営企画部

■申し込み: <https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/education/index.html>
(専用受付フォーム、「授業お申込はこちら」よりお申込みください)

■お問い合わせ先

E-mail: fedu.csr@mizuho-fg.co.jp

※受付時間: 平日 9:00~17:00

(12月31日~1月3日・祝日・振替休日はご利用いただけません)



1 対象教科・学年等の例	(学年共通)総合・探求学習
2 内容例	- 働くこととは - 金融機関の仕事 - 業務紹介 - キャリアインタビュー - 職場見学
3 講師	みずほフィナンシャルグループ※の社員 ※株式会社みずほフィナンシャルグループ、株式会社みずほ銀行、みずほ信託銀行株式会社、みずほ証券株式会社、みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社、アセットマネジメントOne株式会社、みずほビジネス・チャレンジド株式会社
4 形式	- クラス単位、学年ともに可。 - 所要時間1~2時間程度 ※職場見学は5名以上、約30名までとさせていただきます。 ※見学希望場所によって形式は異なります。
5 持ち物等	受講者:筆記用具
6 実施時期	要相談。※授業の最低1か月前迄にはお申し込みください。
7 実施事例	千代田区・港区・中央区の事例(出張授業を含む) 平成20年以来、千代田区立九段中等教育学校ほか、10校以上の学校にて実績あり
8 その他	授業前後、金融経済教育に関するクイズや事前課題、参加アンケート等にご協力いただく可能性がございます。

【②職場訪問】ワークシートで展示を学ぶ

該当する領域:10. 文化・伝統・歴史・郷土



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 明治大学博物館

住所: 東京都千代田区神田駿河台1-1

電話番号: 03-3296-4448

メールアドレス: museum-info@mics.meiji.ac.jp

参考情報: <https://www.meiji.ac.jp/museum/>

1 対象教科・学年等の例

- ・社会(小学6年・日本の歴史)
- ・社会(中学2年・日本の歴史)
- ・総合(中学1～3年) ※対象学年は目安です

2 内容例

常設展示(考古・刑事・商品)の展示を観ながら学べる記入式教材(ワークシート)をご提供します。見学時にはボランティア展示解説員がシート記入のサポートをします。

展示部門ごとのテーマ設定

(1)考古部門(小学6年)

弥生時代(石包丁・弥生土器・銅鐸)、古墳時代(三角縁神獣鏡・鉄製甲冑・埴輪)について展示物から学びます。

(2)刑事部門(中学2年)

日本の歴史上、画期的な法令の意義とその時代背景について学びます。

(3)商品部門(中学1～3年)

昭和戦後から現代にかけてのモノづくりのあり方から「SDGs⑫つくる責任つかう責任」を学びます。

3 講師

ボランティア展示解説員(サポーター)

4 形式

クラス単位、所要時間1時間

5 持ち物等

筆記用具(鉛筆)、クリップボード

6 実施時期

通年 解説員のサポートは(月・火・木・金)

7 実施事例

—

8 その他

シートはデータをご提供しますので、印刷したものを携行してください。

【③職場体験】学校教材会社での体験研修



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 株式会社 教育同人社

住所: 〒170-0013 東京都豊島区東池袋 4-21-1

アウルタワー 2F

電話番号: 03-3971-5156

メールアドレス: hiroki@djn.co.jp (営業本部 徳重宛)

参考情報: <https://www.djn.co.jp>

1 内容例

<実施例①>

出版されている学校教材において中学生が教材を解き、生徒から教材の分かりやすさや意欲など意見・要望を出して頂く研修会

<実施例②>

学校教材の注文を手続きする入力業務の研修会

など

2 形式

2～3日間で1日の上限3人程度

3 持ち物等

昼食、筆記用具

4 実施時期

3、4月を除く月(要相談)

5 実施事例

東京都立両国高等学校附属中学校 他

6 その他

教材の歴史や、学校に届けられるまで当社一同が日々努力しております仕組みや準備も知る、という機会にも是非繋げて頂ければと思っております。



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 共立女子大学・共立女子短期大学

住所: 〒101-8437 東京都千代田区一ツ橋2-2-1

電話番号: 03-3237-1994(連携推進課)

メールアドレス: renkei.gr@kyoritsu-wu.ac.jp

参考情報: <https://www.kyoritsu-wu.ac.jp/collaboration/news/>

1 内容例

- (1) 共立女子大学についての説明
- (2) 今回のイベント概要の準備～運営サポート
 - 会場設営、実施準備(当日の資料セットなど)
 - 受付案内の補助
 - ガイドさん体験(練習、実施までサポート)
 - 司会体験(進行台本作成準備サポート、実際のアナウンス等。実施までサポート)
- (3) 記事作成
 - 見学、レポート(記事)作成
(生徒レポート(記事)を、共立女子大学ホームページへ掲載可能)
- (4) 振り返り
 - フィードバック
 - 質疑応答

2 形式

2～3日間で1日の上限4人

3 持ち物等

筆記用具

4 実施時期

要相談(共立女子大学で開催するイベント時期に実施。)

5 実施事例

大学生が上記対応している事例はコチラ

<https://www.kyoritsu-wu.ac.jp/collaboration/news/detail.html?id=5139>

6 その他

- 令和7年度のイベント実施内容、時期ともに現在準備中のため詳細は追ってご案内可能です。
- 大学生もサポートに付ける予定です。

【③職場体験】大学職員の世界を覗いてみよう！

該当する領域: 14. キャリア・職業



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 学校法人上智学院総務局ソフィア連携室

住所: 東京都千代田区紀尾井町7-1

電話番号: 03-3238-3198

メールアドレス: sophia2013-co@sophia.ac.jp

1 内容例

(1) オリエンテーション

- 本学院や大学職員について楽しく知ってもらえるよう、クイズなどを取り入れた双方向の対話形式で下記の内容をご説明いたします。
 - 学校法人上智学院について(大学と学校法人の違い等)
 - 職員として大学で働くことの意義について

(2) 各部署での職場体験

- 各日1部署で体験したいと予定します。(下記一例)
 - 本学学生向けイベントの企画・立案
 - 学外向けイベント・教育プログラムの広報物の作成
 - 本学の環境や多様性に配慮した取り組みを理解したうえで、体験生自身が通う学校でのサステナビリティについて考え、提案
 - 専任職員・学生職員との交流

など

2 形式

2～3日間で1日の上限5人

3 持ち物等

筆記用具・可能であればタブレット

4 実施時期

実施時期は要相談(3～5月は不可)、最大3日間

5 実施事例

千代田区立麹町中学校

6 その他

学事日程や体験部署の繁忙期により、お断りさせていただく可能性がございます。なお、職場体験に係る保険の加入は各学校様にてお手配いただきますようお願いいたします。

【④その他支援】一緒に演奏しよう！（部活動交流会）



【連携のご相談・申込はこちら】

名称：日本歯科大学 生命歯学部

住所：東京都千代田区富士見1-9-20

電話番号：03-3261-8311

メールアドレス：shomubu@tky.ndu.ac.jp

参考情報：<https://www.tky.ndu.ac.jp/>

1 内容例

本学音楽系クラブ所属学生と
中学音楽系部活動生徒との演奏交流会
(例:アンサンブル部)

※大学のクラブ活動で楽器演奏を継続している学生と
交流することで、現在部活動で行っていることが
生涯を通じて人生を彩る趣味となる得ることを
生徒に知ってもらうことが目的。

2 形式

上限10人程度

3 持ち物等

演奏楽器については参加者自身が持参。

4 実施時期

応相談(本学学生の予定による。)

5 実施事例

—

6 その他

—

【④その他支援】スポーツマウスガード製作支援



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 日本歯科大学 生命歯学部

住所: 東京都千代田区富士見1-9-20

電話番号: 03-3261-8311

メールアドレス: shomubu@tky.ndu.ac.jp

参考情報: <https://www.tky.ndu.ac.jp/>

1 内容例

中学校の部活動にあるスポーツでもマウスガード着用が推奨されているものは多い。
市販のマウスガードは自身で調整を行う必要があったり、成長期にある生徒たちは、マウスガードの交換も成人に比べて頻繁であったりすることから、適切に着用されていないケースも見られる。
カスタムメイドのマウスガードを装着し、歯・口だけでなく顎関節や頭頸部の重度の外傷の予防し、安心・安全な部活動を支援することが目的である。

- ・印象採得(歯型取り)
- ・マウスガードお渡し(着用法指導含む)

上記は日本歯科大学附属病院で実施。

2 形式

上限10人程度

3 持ち物等

材料費(実費)は各個人から徴収
(※詳細については都度ご相談をさせていただきます)

4 実施時期

応相談

5 実施事例

—

6 その他

—

【④その他支援】学生によるICT支援活動

該当する領域: 8. デジタル



出典: https://master-education.jp/column/ict_promoter_interview/

【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 日本大学理工学部地域連携委員会(船橋校舎庶務課所管)

住所: 東京都千代田区神田駿河台1-8-14

電話番号: 047-469-5174

メールアドレス: cst.f.regional@nihon-u.ac.jp

参考情報: <https://www.cst.nihon-u.ac.jp/about/regional/report.html>

1 内容例	日本大学理工学部学生が、希望校に出向き パソコンやタブレットの操作、アプリケーションの使用方法など についてサポートします。
2 形式	部・サークル単位、クラス単位 一度に1～3名を派遣。継続的な支援に関しては学生ボラン ティアの募集をしてみないと分からないので、相談の上で決定 したい。
3 持ち物等	プロジェクター、ホワイトボード (その他必要備品は講師が持ち込み。)
4 実施時期	通年(要望に応じます。)
5 実施事例	千葉県警察とのサイバーセキュリティパートナーシップ協定に より、学生がサイバーセキュリティのサポートをしています。
6 その他	—

これだけは押さえておきたい！

産学等と学校の 連携ガイドライン

千代田区教育委員会

P1 1.はじめに

P5 2.連携のパターン

P15 3.連携の進め方

P21 4.連携フロー（出前授業）

P30 5.連携フロー（職場訪問）

P36 6.連携フロー（職場体験）

P42 7.連携フロー（その他の活動支援）

P45 8.チェックシート・問合せ先

1. はじめに ～連携いただける皆様へ～

千代田区では、学校教育を学校内に閉じず、地域の皆様（企業・研究機関・公的機関等）と連携しながら、教育活動に取り組みたいと考えています。

一方で、昨今はビジネスにおけるCSR活動への関心の高まりから、学校連携に関するお問い合わせが増えている状況です。その中で、学校側と企業様等の間でのミスマッチが生じていることも実態です。

そうした課題を解消し、次世代の人材を育成するという共通の目標に向けて、地域の皆様と学校のもつリソースをうまくもち寄りつつ、効果的な連携を実現していきたいと考えています。

連携に際して、企業等の方々から「連携をしたいが、進め方がよく分からない」というお声をいただくことも多いため、基本的な情報や段取りを、本資料にまとめましたのでご活用ください。

千代田区教育委員会

学校現場の声



- 専門的なお話を聞いたり体験したりすることが、質の高い学びに繋がるので、とてもよいことだと思います。
- 地域や学校外部の方との関わることで、子ども自身、多くの学びを得ることができていました。



- 社会の最前線で活動をされる地域の皆様が、日々感じられていること、現場で起きていることなどに、授業内容が沿っているか不安な面もあります。
- 出前授業や実際の職場への訪問を通じて、現場で働く方の話を聞くことなどに興味があります。
- 地域にリソースがたくさんあるのに活用できていないと感じています。子どもたちに将来への見通しをもたせるためにも、千代田だからできることをたくさんさせてもらいたいと考えています。

1.はじめに ～主なキーワード～



本資料では、以下の用語を用いています。

産学等

企業や、大学等の研究機関、行政組織や大使館などの公的機関等を指します。
(産官学と概ね同義とお捉えください。)

学校

千代田区立の11の小学校(8校)・中学校(2校)・中等教育学校(1校)を指します。

コーディネーター

学校と産学等の間に入り「事前調整や企画等の連携活動のサポート」を行う人材を指します。

連携のイメージ



1.はじめに ～主なキーワード～



産学等と学校が連携する際の「パターン」としては、以下のような形態が考えられます。
どの形態で連携が可能でしょうか？

①出前授業

産学等の社員様等に学校へとお越しいただき、ゲストティーチャーとして、仕事を通じて得た経験や思い等を踏まえた授業をしていただくものです。

②職場訪問

職場（事業所・工場・現場等）へと、クラス単位や学年単位などで子どもたちが訪問し、説明を行っていただいたり、見学や体験をさせていただいたりする活動です。

③職場体験

少人数の中学校・中等教育学校の2年生が企業様の職場へと原則3日間受け入れていただき、仕事について説明いただいたり、職業体験の活動をご提供いただくものです。

④その他の活動支援

ヒト・モノ・カネ・情報などのリソースを、①②③以外の場面でご提供いただくものです。
例1：部活動支援（企業様等からの、小学校のマーチングバンドや、中学校・中等教育学校の部活動への指導者派遣、施設（活動場所）の貸与や用具の提供、財政支援等。）
例2：面接練習の支援（進学や就職での面接練習の相手役になっていただく活動。）
例3：ICT機器の使い方サポート（授業でのデジタル機器の使い方をサポートいただく活動）

1. はじめに ～ F A Q ～



連携に際して、よくいただくご質問についてご回答いたします。

Q. 物品費・謝金が出るのでしょうか？

A. 原則、無償(物品費・謝金等の費用支払なし)での連携をお願いいたします。

Q. 関心がある場合、どこに連絡をしたらよいのでしょうか？

A. 巻末の連絡先(千代田区教育委員会等)にご連絡ください。

Q. 連携依頼があった場合、全てに対応しないといけないのでしょうか？

A. ご都合が許す場合においてのみ、ご対応いただくことで問題ありません。

Q. 保険加入が必要になりますか？

A. 本資料で想定しているような、「学校教育の一環としての活動」である限りは、千代田区や学校側で、保険加入をしていますのでご加入不要です。

Q. 連携依頼の連絡はどこから来ますか？

A. 主に3パターンが想定され、①学校の教員、②コーディネーター(仮称)、③千代田区教育委員会の職員のいずれかより、連携の相談をさせていただきます。

2. 連携のパターン

本章の概要

- 4種の連携パターンについて、概要を記載しています。
- 連携の例・イメージを掲載しています。

①出前授業

②職場訪問

③職場体験

④その他の活動支援

2. 連携のパターン ～ 出前授業 ～

①出前授業

②職場訪問

③職場体験

④その他の活動支援

産学等の社員様等に学校へとお越しいただき、ゲストティーチャーとして、仕事を通じて得た経験や思い等を踏まえた授業をしていただくものです。

- 千代田区の小・中学校にお越しいただき、「特定の教科」や「総合的な学習（探究）の時間」などの授業に携わっていただきます。
- 授業時間は1時限あたり、小学校45分、中学校50分となっています。
- 授業のほぼ全ての進行・ハンドリングをしていただくことが多いものの、教員と分担しながら授業の一部を担当していただく方法（説明部分のみ、子どもの意見に対するフィードバックコメント等）もあります。



2. 連携のパターン ～ 出前授業 ～

①出前授業

②職場訪問

③職場体験

④その他の活動支援

取り組みの一例を以下に示します。

【①出前授業】石油と地球の未来

該当する領域: 2. 環境・自然



【連携のご相談・申込はこちら】

名称: ENEOS Xplora株式会社
住所: 〒100-8163 東京都千代田区大手町1-1-2 ENEOSビル
電話番号: 03-6257-6000
*ENEOS Xplora総務部 担当:柳田までご連絡ください。
メールアドレス: yanagida.sayaka@eneos.com
参考情報: https://www.eneos-xplora.com/newsrelease/upload_files/20240926JP.pdf

1 対象教科・学年等の例	社会(小学5、6年・工業、環境) 総合(小学5、6年)
2 内容例	(1)石油・天然ガスってなんだろう？ (2)石油・天然ガスはどこから来るの？ (3)石油・天然ガスの課題～カーボンニュートラルの取り組み (4)自分ができるカーボンニュートラルへの行動を考える (5)まとめ (6)質疑応答、アンケート回答 ・クイズを織り交ぜながら、楽しく学ぶことができます。 ・実際の原油サンプルや岩石をお持ちします。
3 講師	ENEOS Xplora株式会社社員
4 形式	所要時間:1時限(45分) クラス単位、学年単位ともに対応可能です。
5 持ち物等	筆記用具、プロジェクター(HDMI接続できるものが好ましい。)
6 実施時期	通年可能。ご相談ください。
7 実施事例	三鷹市立第五小学校、平塚市立旭小学校他
8 その他	内容や形式等、ニーズに合う形で柔軟に対応可能です。 お気軽にご相談ください。

4

出典: 千代田区教育委員会「学校と企業等の連携プログラム」

2. 連携のパターン ～ 職場訪問 ～

①出前授業

②職場訪問

③職場体験

④その他の活動支援

職場（事業所・工場・現場等）へと、クラス単位や学年単位などで子どもたちが訪問し、説明を行っていただいたり、見学や体験をさせていただいたりする活動です。

- 千代田区の小・中学生が、「特定の教科」や「総合的な学習（探究）の時間」などの一環として職場の見学等をさせていただきます。
- 訪問人数は、学年単位（2～4クラス）での訪問をご相談するケースもあれば、人数を絞り込んだでの訪問を相談するケースもあります。
- 訪問する子どもの誘導管理などができるよう、複数名の教員が同行いたします。



2. 連携のパターン ～ 職場訪問 ～

①出前授業

②職場訪問

③職場体験

④その他の活動支援

取り組みの一例を以下に示します。

【②職場訪問】法政大学のSDGsを知ろう

該当する領域:17. その他(SDGs)



【連携のご相談・申込はこちら】

大学名: 法政大学(総長室付教学企画室)
住所: 東京都千代田区富士見2-17-1
電話番号: 3264-9930
メールアドレス: kyogaku@hosei.ac.jp
参考情報: <https://www.hosei.ac.jp/sdgs/>

1 対象教科・学年等の例	中学生等
2 内容例	(1) 法政大学のSDGsの取り組みの紹介 学び 研究 社会貢献 イベント … (2) SDGs推進を目指して行う大学の仕事の紹介 (3) グループでの意見交換 テーマ例①: SDGsの理解 ・学校生活や日常生活で困っていることは? ・それに対し自分達が主体的にできることは? テーマ例②: SDGsの仕事の発見・理解 ・大学(教育機関)が行うSDGsの意味は? ・SDGs推進を担う人に必要なモノは? (4) 質疑応答 ✓ SDGs達成に向けた大学の取り組みを知る ✓ 取り組みを推進するために行う仕事と職場を知る
3 講師	法政大学職員(大学生のサポートもあり)
4 形式	クラス単位(30人程度まで)。所要時間1～2時間。
5 持ち物等	筆記用具
6 実施時期	—
7 実施事例	四日市市立西朝明中学校 他
8 その他	—

34

2. 連携のパターン ～ 職場体験 ～

①出前授業

②職場訪問

③職場体験

④その他の活動支援

少人数の中学校の生徒が企業様の職場へと3日間受け入れていただき、仕事について説明いただいたり、職業体験の活動をご提供いただくものです。

- 千代田区の職場体験においては、中学校2年生が、3日間、事業所に訪問させていただきます。
- 座学、見学、体験などを組み合わせたプログラムをご提供いただいております。
(一般に、大学生向けに行われているインターンシップを、中学生向けへとより簡易にアレンジいただくイメージで構いません。)
- 企業様の受け入れ可能人数や、子どもの希望者数に応じて、1事業者様あたり概ね1～5人を受け入れていただいています。

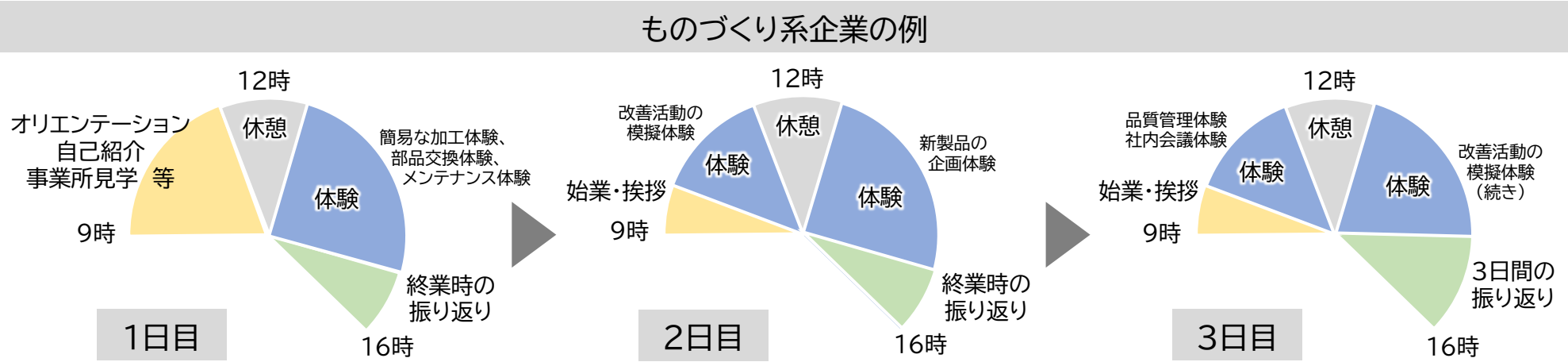


千代田区の職場体験は、全ての中学校2年生が参加している関係で、受け入れ先が不足する傾向にあるため、ぜひとも連携をご検討いただくと幸いです。

2. 連携のパターン ～ 職場体験 ～

- ①出前授業
- ②職場訪問
- ③職場体験
- ④その他の活動支援

取り組み（タイムスケジュール）の一例を以下に示します。



千代田区教育委員会「学校と企業等の連携プログラム」にも事例があるため、ご参照ください。

【③職場体験】学校教材会社での体験研修

該当する領域:14. キャリア・職業

1 内容例

<実施例1>
出題されている学校教材において中学生が教材を解き、生徒から教材の分かりやすさや難しさなど意見・要望を出して頂く研修会

<実施例2>
学校教材の注文を手続きする入力業務の研修会

2 形式

2～3日間で1日の上履3人程度

3 持ち物等

昼食、筆記用具

4 実施時期

3、4月を除く月(要相談)

5 実施事例

東京都立両国高等学校附属中学校 他

6 その他

教材の歴史や、学校に届けられるまで当社一帯が日々努力しており、また生徒や先生も知る、という機会にも是非繋げて頂ければと思います。

【連携のご相談・申込はこちら】

会社名: 株式会社 教育同人社
住所: 〒170-0013 東京都葛飾区東船場 4-21-1
アウルタワー 2F
電話番号: 03-3971-5156
メールアドレス: hiroki@djn.co.jp (営業本部 徳重 聡)
参考情報: <https://www.djn.co.jp>

【③職場体験】大学職員の世界を覗いてみよう！

該当する領域:14. キャリア・職業

1 内容例

(1) オリエンテーション
※ 本学館や大学職員について楽しく知ってもらえるよう、クイズなどを取り入れた双方向の対話形式で下記の内容を説明いたします。
・ 学校法人上智学園について (大学と学校法人の違い等)
・ 職員として大学で働くことの意義について

(2) 各部署での職場体験
※ 各日1部署で体験していただく予定です。(下記一併)
・ 本学学生向けイベントの企画・立案
・ 学外向けイベント・教育プログラムの広報物の作成
・ 本学の歴史や多様性に配慮した取り組みを体験してもらう上で、体験生自身の通う学校でのサステナビリティについて考え、提案
・ 専任職員・学生職員との交流

2 形式

上履5人

3 持ち物等

筆記用具・可能であればタブレット

4 実施時期

実施時期は要相談(3～5月は不可)、最大3日間

5 実施事例

千代田区立麹町中学校

6 その他

学事日程や体験部署の繁忙期により、お断りさせていただく可能性があります。職場体験に係る経費の加入は各学校様にてお願いいたします。

【連携のご相談・申込はこちら】

名称: 学校法人上智学院総務局ソフィア連携室
住所: 東京都千代田区紀尾井町7-1
電話番号: 03-3238-3198
メールアドレス: sophia2013-co@sophia.ac.jp

2. 連携のパターン ～ その他の活動支援～

①出前授業

②職場訪問

③職場体験

④その他の活動支援

ヒト・モノ・情報などのリソースを、①②③以外の場面でご提供いただくものです。

- お持ちのスキル・経験を提供いただく方法
 - 例：部活動における合同練習や合同イベント
 - 例：面接練習の支援
 - 例：ICT機器の使い方サポート
- モノ（物品提供や施設貸与）を提供いただく方法
 - 例：学習教材・コンテンツの提供
 - 例：余剰部材の提供
 - 例：試供品の提供
 - 例：会議室・研修施設・体育施設などの貸与
- その他（資金面の支援、広報活動協力 等）



2. 連携のパターン ～ その他の活動支援～

①出前授業

②職場訪問

③職場体験

④その他の活動支援

取り組みの一例を以下に示します。

【④その他支援】一緒に演奏しよう！（部活動交流会）

該当する領域：9. アート



【連携のご相談・申込はこちら】

名称：日本歯科大学 生命歯学部
住所：東京都千代田区富士見1-9-20
電話番号：03-3261-8311
メールアドレス：shomubu@tky.ndu.ac.jp
参考情報：<https://www.tky.ndu.ac.jp/>

1 内容例

本学音楽系クラブ所属学生と
中学音楽系部活動生徒との演奏交流会
(例：アンサンブル部)

※大学のクラブ活動で楽器演奏を継続している学生と
交流することで、現在部活動で行っていることが
生涯を通じて人生を彩る趣味となる得ることを
生徒に知ってもらうことが目的。

2 形式

上限10人程度

3 持ち物等

演奏楽器については参加者自身が持参。

4 実施時期

応相談(本学学生の予定による。)

5 実施事例

—

6 その他

—

2. 連携のパターン ～ 各連携のイメージ～

業種別に連携イメージの一例をご紹介します。

	A株式会社 (製造業)	B商店 (小売業)	C大学 (研究開発関係)	D有限会社 (IT・情報系)
①出前 授業 →右記の詳細P27	環境対策に配慮した ものづくりについて	外国人旅行客との コミュニケーション について	研究活動で求められる アイデア発想の スキル・習慣	こんなときどうする？ ～共生社会に必要な サービスデザイン～
②職場 訪問 →右記の詳細P33	工場見学と 簡易意見交換会	店舗見学と 顧客観察	防災拠点としての 大学施設見学	IT業務の 模擬体験
③職場 体験 →右記の詳細P39	執務室見学 工場見学 改良検討会体験 等	店舗見学 軽作業体験 接客体験 等	研究室見学 研究活動の模擬体験 論文発表体験 等	執務室見学 現場視察 IT業務の実体験 等
④その他 の活動 支援	廃棄部材の提供 社内部活動との 交流練習	進学・就職に向けた 面接練習の支援	空いている講義室を 発表会等の 会場として貸与	知り合いへの 中古楽器の 寄付呼びかけ

3. 連携の進め方

本章の概要

- 学校と連携した活動を展開するまでの、
主な準備・検討事項を、下記 3 ステップに
分けて概説しています。

①なぜやる？

所属組織にとって
どのような実施の
目的・メリットが
ある？

②どう備える？

どのように自組織
としての活動計画
を立てていく？

③どうやる？

どのようにプログ
ラムを実行してい
く？

3. 連携の進め方 ～ 1 / 3 ～

学校と連携した活動を展開するまでのステップとして、以下の対応が考えられます。

①なぜやる？

所属組織にとってどのような実施の目的・メリットがある？

②どう備える？

どのように自組織としての活動計画を立てていく？

③どうやる？

どのようにプログラムを実行していく？

継続的な活動とするためにも、実施意義・費用対効果について、自組織内で共通認識を持ちましょう。

モチベーション面

- ・次世代人材の育成への貢献
- ・子どもたちの成長に携わるやりがい
- ・日常業務とは異なる経験
- ・自組織や自身のスキル・経験の社会還元

ブランド・広報面

IR面

マーケティング面

組織・人事面

- ・子どもたちとの交流を通じ、自社の印象や感想についてフィードバックを受けることで、従業員の自己肯定感・自社肯定感が向上する意義（インナーブランディングの意義）
- ・社会貢献活動の実績作ることができ、ステークホルダーに対して自社をPRできる実施意義
→CSRやSDGsの観点で、社会貢献に関するレポートができる意義
→自社のイメージ向上や、理解度向上につながる意義
→自社の話題作りにつながる意義
- ・子どもたち（若い世代）の感性・感覚に接することができる意義
- ・子どもたちの意見を収集できる意義（テストマーケティングができる実施意義）
- ・教育や学びに関する知識や経験を得ることを通じた、自社の従業員育成につながる実施意義
- ・事業運営上、社会貢献活動を一程度行うことが基本方針・社風となっており、教育活動に取り組み領域を設定

3. 連携の進め方 ～ 2/3 ～

学校と連携した活動を展開するまでのステップとして、以下の対応が考えられます。

①なぜやる？

どのような実施の
目的・メリットがある？

②どう備える？

どのように自組織としての
活動計画を立てていく？

③どうやる？

どのようにプログラムを
実行していく？

以下のチェック項目を参考に、連携に向けて、一步踏み出してみましょう。

初挑戦に
近い場合

- ☐ まずは1つ、教育コンテンツを作るべく、組織内でアイデア会議をしましょう。
- ☐ 他社の実施例・教材例も適宜参照してみましょう。
- ☐ 自社ではどのような事を伝達できるか、キーワードで考えていきましょう。現在進行形で取り組んでいるプロジェクトを取り上げていただくことや、自社HPで既に発信している内容（事業内容、自社の特徴、歴史、コラム等）を題材にする方法もあります。

2回目
以降の
場合

- ☐ 組織として、実施イメージやノウハウが定着するよう、同行・記録化・マニュアル化などをご検討ください。
- ☐ 異なる ①学年・②教科・③形態（出前授業・職場訪問・職場体験・部活動支援）でも実施できないか、ご検討いただけますと幸いです。
- ☐ プログラムのちょっとした工夫・改善（子どもの心をつかむ導入・エピソード・場回しの在り方等）をご検討ください。

3. 連携の進め方 ～ 3/3 ～

学校と連携した活動を展開するまでのステップとして、以下の対応が考えられます。

①なぜやる？

どのような実施の
目的・メリットがある？

②どう備える？

どのように自組織としての
活動計画を立てていく？

③どうやる？

どのようにプログラムを
実行していく？



連携の内容を詰めていく際、以下の項目を例に、事前調整をしたいと考えています。

- ☐ 日程・時間帯、場所、対象学年、クラス数、子どもの人数について
 - ☐ 実施目的・学ばせたいこと・教員や学校の想いについて
 - ☐ 連携する際のテーマ、内容について
 - ☐ ここまでに何を学んできたのかについて、どんな活動をしてきたのかについて
 - ☐ 事前・当日の、双方の人員体制について
 - ☐ 会場にある設備・機器について、持ち込むべき設備・機器について
 - ☐ 資料の送付タイミング、配布方法について
 - ☐ 緊急連絡先を含めた、連絡方法について
 - ☐ 訪問方法・移動方法、駐車場有無、待ち合わせ場所について
 - ☐ 実施した活動情報の取扱いについて
- 等

3. 連携の進め方 ～ 学校・教員の想い ～

学校と連携した活動を展開するまでのステップとして、以下の対応が考えられます。

①なぜやる？

どのような実施の
目的・メリットがある？

②どう備える？

どのように自組織としての
活動計画を立てていく？

③どうやる？

どのようにプログラムを
実行していく？



教育面からは、以下のような観点にも配慮し、お話しいただく内容や活動内容を少し調整・ご配慮いただくと、とても嬉しいです。

- ・教科書に沿った学校教育では知ることのできない、社会の最前線の知識・情報に触れられるかどうか
- ・子どもたちの「わくわく」・「すごい」・「もっと知りたい」などの気持ちが醸成されそうか
- ・社会の現場における「実際のものの考え方」に触れることで、授業での学びが活かした知識となり、考える力（思考力・判断力）が高度になっていくかどうか
- ・見知らぬ関係の人との間で、伝える力やコミュニケーションの能力が養われるかどうか
- ・自分が考えたアイデアや取り組んだことに対して、学校の先生以外の、普段は接することのない大人（その道のプロ）から意見やコメントをもらうなどして、子どもたちが大きな刺激を受け、さらに学びを展開していくモチベーションとなるかどうか

質の高い
教育の実現



4. 連携フロー

本章の概要

- 産学等と学校の4つの連携パターン別に、連携の流れやポイントを解説しています。

①出前授業

②職場訪問

③職場体験

④その他の
活動支援

出前授業のポイント

- まず第1に「分かりやすい単語・言い回し」で話しましょう。
- 講師が伝えるばかり（一方向型）の授業にならないよう、プログラムのタイムスケジュールを区切りつつ授業の構成を考えましょう。
- 学校教育では知ることのできない、社会のリアルな知識・情報を共有しましょう。
- 子どもたちとの直接的な対話に、恐れずチャレンジしましょう。



4. 連携フロー（出前授業） ～ 2/9 ～

出前授業を実施するまでに、以下のようなタスクが考えられます。

①企画初期段階

②準備・調整段階

③実施段階

- どのような授業を実施できそうか、洗い出しをしましょう。
- 自社の取り組みを、右記の「教科」や「分野」の観点で捉えてみましょう。

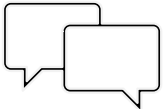


出前授業の要請後……

- 「授業の目的・目標・学ばせたいこと」や、「教員や学校の想い」を確認しましょう。
- ここまでに何を学んできたのかや、どんな活動をしてきたのかについて確認をしましょう。
- 実施日時と併せて、自社の体制(当日の対応可能人数等)を確認しましょう。
- 会場にある設備・機器や、持ち込むべき設備・機器について確認しましょう。

分野	教科	総合的な学習 (探究) の時間
社会	社会	
外国語	英語	
	国語	
人文	道徳	
	芸術	
生活	生活・家庭科	
	保健・体育	
理工	情報	
	技術科・図工 理科 算数・数学	

【ヒント】
「〇〇が関係する、日本の小学校・中学校における教科・単元」をAIに問うと、厳密には鵜呑みできませんが、関係する教科のイメージが提示されます。



次ページにて解説 ▶

分野(例)	
防災・安全	アート
環境・自然	文化・伝統・歴史・郷土
食育・農林水産	国際理解・グローバル
健康・スポーツ	平和
福祉	人権・多様性・共生
医療	キャリア・職業
科学・技術	金融・ライフデザイン
デジタル	アントレプレナーシップ(起業家教育)

4. 連携フロー（出前授業） ～ 3/9 ～

出前授業を実施するまでに、以下のようなタスクが考えられます。

①企画初期段階

②準備・調整段階

③実施段階

プログラム検討などの段階において「生成AI」の活用が有効な場合があります。

生成AI の 利用例

- 自分達が小中学校へ提供できそうなプログラム案の候補や、他社の実施例・教材例を示してもらう（例1）
- プログラムの具体的なコンテンツと時間割を提案してもらう
- 検討したプログラムが、どのような教科や単元に該当・関連するか提案してもらう（例2）
- プログラムへの関心が高まるような生徒への問いかけやクイズの出題内容を検討してもらう
- 専門用語や説明が難しい内容を小中学生でも理解できるような言葉に言い換えてもらう（例3）
- 現在のプログラムを学年・教科・形態を変えて実施する場合の変更点を検討してもらう

生成AIに入力するプロンプト(問いかけ・指示)の例

例1 「あなたは教育CSRの連携コーディネーターです。デザイン業の会社が提供できる、45分間の小学生向け出前授業のプログラムを検討してください」

例2 「(プログラムの概要を入力の上、)小中学校のどの教科・単元に関連するプログラムと言えますか」

例3 「あなたは小学校の先生です。「色校正」について、小学3年生でも理解できるように分かりやすく説明をしてください。」

生成AIを利用する際の注意点

- AIに入力されたデータが外部に流出したり、学習データとして誤って利用される可能性があります。個人情報や機密情報は入力しないようにしてください。
- 出力される情報は、正確性が担保されていません。誤った情報を、あたかも正しい情報に見えるような形で出力することがあることを理解し、内容の正確性は別途確認してください。
- 生成AIの出力結果は他社の著作権を侵害している可能性があります(特に画像生成)。そのため、第三者の著作物の一部である可能性に留意して、そのままの利用は控えてください。

4. 連携フロー（出前授業） ～ 4/9 ～

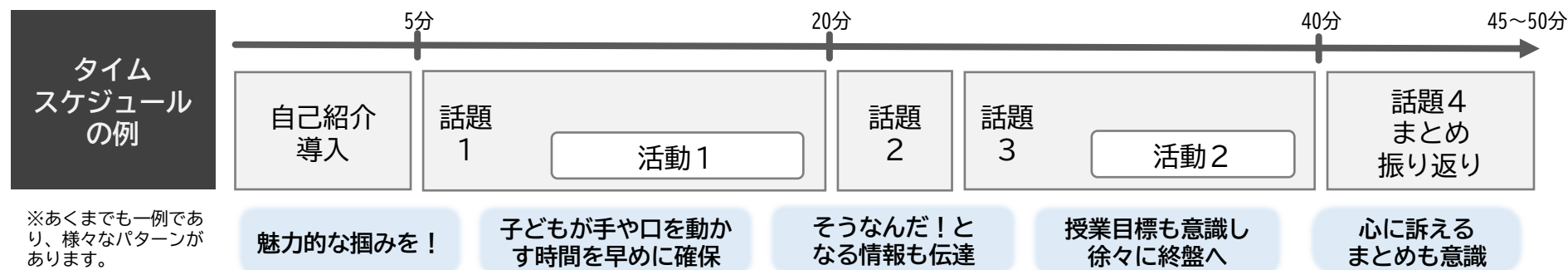
出前授業を実施するまでに、以下のようなタスクが考えられます。

①企画初期段階

②準備・調整段階

③実施段階

- 授業の長さ(時間)を確認した上で、タイムスケジュールと活動内容を定めましょう。



- 大人向けの講演・セミナーとは異なるため、取り扱う内容を精選し、伝え方も工夫しましょう。
- 開始時(学校・教員による導入)と、終了時(振り返り時間等)に、バッファの時間をどの程度設けるべきか教員と確認しましょう。
- まとめ・振り返りの問いやアンケートを、学校側・産学等側のどちらで用意・収集するか、アンケート方法が紙なのかデジタルなのか、確認しましょう。(設問例:内容を理解できましたか?、学んだことを書いてください、感じたこと・疑問・質問を書いてください 等)
- 事前の宿題、事後の宿題を設けるかどうか確認しましょう。

4. 連携フロー（出前授業） ～ 5/9 ～

出前授業を実施するまでに、以下のようなタスクが考えられます。

①企画初期段階

②準備・調整段階

③実施段階



子どもたちの学年（学習段階・発達段階）に応じて、「伝え方・資料内容」をご調整ください。

- 多くの子どもが知らない単語や、理解しにくい概念が含まれている場合があるため、事前に教員から内容の確認をしてもらえると望ましいでしょう。

子どもに
伝わりやすく
する工夫の例

- やさしい言葉に変換する
(確認する→みる 比較する→くらべる、改善策→よくするアイデア)
- 一文一文を短くして話す
(私たちは、鉄を使って車の形を作り、それをスプレーで色を塗ります。
→私たちは、鉄で車の形を作ります。そして、スプレーで白色にします。)
- 図や絵やボディランゲージも用いて伝える
(例：小学校低学年の子は%・割合の概念が分からないため、絵で伝える 等)

百聞は
一見に如かず！？

P29 参考情報
もご参照ください

- 習っていない漢字が含まれている可能性があるため、ふりがなをつけましょう。

漢字配当表(小学校学習指導要領 P42-45)

https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2018/09/05/1384661_4_3_2.pdf

参考サイト1:「オレンジ工房」様 <https://orange-factory.com/tool/kanjicheck.html> (最終アクセス日:2025年3月21日)

参考サイト2:「家勉キッズ」様 <https://ieben.net/syou-kanji/2020gakunen-check/> (最終アクセス日:2025年3月21日)

参考サイト3:「MANABI NOTE」様 https://manabi.koyominote.com/post/kanji-search/#google_vignette (最終アクセス日:2025年3月21日)

参考サイト4:「かきかたプリントメーカー」様 https://kakikata.maripo.org/extra/grade_checker.html (最終アクセス日:2025年3月21日)

4. 連携フロー（出前授業） ～ 6/9 ～

出前授業を実施するまでに、以下のようなタスクが考えられます。

①企画初期段階

②準備・調整段階

③実施段階

- 同じテーマ・内容であっても、子どもたちの学年(学習段階・発達段階)に応じて「扱う話題のレベル・柔らかさ」を調整しましょう。

学年別 プログラム計画の基本的な考え方

小学校 1～2年生	●遊びや体験の要素を含む形での進行 (3～5分以上連続での傾聴が難しい可能性)	●視覚的・直感的な理解ができる資料・教材 (低学年ほど、抽象的な理解が難しい可能性)
小学校 3～4年生	●好奇心や行動欲を活かして、アイデアや自分らしさの表現にも配慮	●子どもの身近な話題の提示 (所属意識のある”社会”の範囲が、低学年ほど狭い可能性)
小学校 5～6年生	●物事を多面的・多角的に捉えることへの挑戦	
中学校 1～3年生	●個性探索(興味・関心・得意やあり方・生き方)に向けたヒントの提示	●道徳的な要素(自他の尊重・思いやり、命や自然を大切に、善悪・ルール・共生 等)

例えば、テーマが
同じ「水」でも…

タイトル

内容の例

小学校
1～2年生

水で遊ぼう！

【小学校2年生・生活】
水を用いて遊ぶことで、「水」という物質の特徴を知る。

小学校
3～4年生

水はどこからくる？

【小学校4年生・社会】
上下水道の仕組みや森・ダム役割を知り、日常生活でできる節水策を考える。

小学校
5～6年生

生き物と水の関係

【小学校6年生・理科】
生物と水の関わりや、水循環の概念を知り、水汚染の問題や対策を考える。

中学生

衛生的な水を
確保するために

【中学校3年生・保健体育】安全な水とは何か、衛生的に水を管理する方法とは何かを知り、水不足が生じている日本や世界でどう生きるかを考える。

4. 連携フロー（出前授業） ～ 7/9 ～

出前授業を実施するまでに、以下のようなタスクが考えられます。

①企画初期段階

②準備・調整段階

③実施段階

□ ご自身のできる範囲や状況に応じて、以下のような工夫・点検を試みましょう。

- 講師が一方向的に話し続ける時間は長くないですか？
- 資料は、イラストや写真が効果的に使われていますか？
- 教科書に載っていないような情報は含まれていますか？
- ご自身の体験談・感情を、自分らしい言葉で伝える時間は含まれていますか？
- 考える場面、気付く場面、子どもが発言する場面が組み込まれていますか？
（例：クイズで、話し合いつつ考えてもらい、答えで気づきを得る等）
- グループワークや発表の時間を設けて、子ども同士がアイデアや意見を確認できる時間はありますか？
（子どもたちは、1人1台のタブレットを持っており、端末上でお互いの意見を見られる場合もあります。）
- 子どもの意見・アイデアに対しては、柔軟な観点で、肯定的なコメント・フィードバックを試みましょう。
- 授業後のフォローアップに協力できるかどうか、学校と相談しましょう。

（子どもたちの授業の振り返りに対するフィードバック、自社HPでの活動内容発信 等）



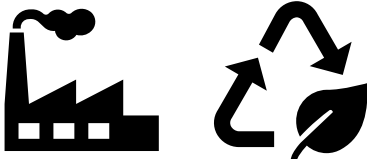
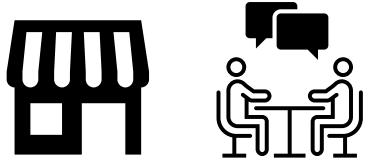
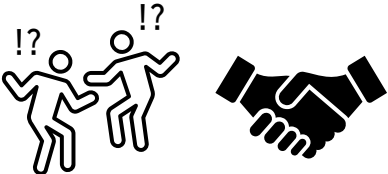
- ・区内の企業に教科書本文内容の理解を深めていただく良い機会（経験）を得られ、生徒の授業の取り組みの姿勢や目の色が変わりました。
- ・本物（一流）との出会いは、生徒の成長に大きく影響すると思います。



これまで児童に将来の夢を尋ねると「分からない」「決まっていない」「将来に夢がもてない」等と答える児童が多く、それが学習意欲低下の一因になっているように思っています。学習は、将来の夢やなりたい職業のためだけにするものではありませんが、学びへの原動力になるはずです。（中略）たくさんの輝いている大人の姿を見せられたなら、児童の学びへの姿勢は、根本から変わっていくと考えます。子どもたちに、社会は厳しいが、実は素晴らしい世界であることを、もっと知ってほしいと考えています。

4. 連携フロー（出前授業） ～ 8/9 ～

業種毎の取り組みのイメージ

連携先	実施概要	
A 株式会社 （製造業）	タイトル:環境対策に配慮したものづくりについて 想定学年:小3～中3 想定教科:社会・技術・理科・家庭科・総合 等	
B 商店 （小売業）	タイトル:外国人旅行者とのコミュニケーションについて 想定学年:小5～中3 想定教科:英語・総合 等	
C 大学 （研究開発関係）	タイトル:研究活動で求められるアイデア発想のスキル・習慣 想定学年:小1～中3 想定教科:生活・図工・技術・理科・国語・総合 等	
D 有限会社 （IT・情報系）	タイトル:こんなときどうする？ ～共生社会に必要なサービスデザイン～ 想定学年:小2～中3 想定教科:生活・総合 等	

4. 連携フロー（出前授業） ～ 9/9 ～

お手本があるかも！？(参考文献)

文献名・コンテンツ名	URL
経団連 「企業等の教育支援プログラム ポータルサイト」	http://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/kyoiku/portal/index.html
出前授業どっどこむ 「授業一覧」	https://xn--79qth430cgrf.com/
東京都 「企業・NPO等による“教育プログラム”オンライン見本市」	https://www.syougai.metro.tokyo.lg.jp/saku/shien/R4forum/R4program.html
経済産業省 「「未来の教室」STEAMライブラリー」	https://www.steam-library.go.jp/static/media/STEAMLibraryLectureQuestions.949dc2f5.pdf

職場訪問のポイント

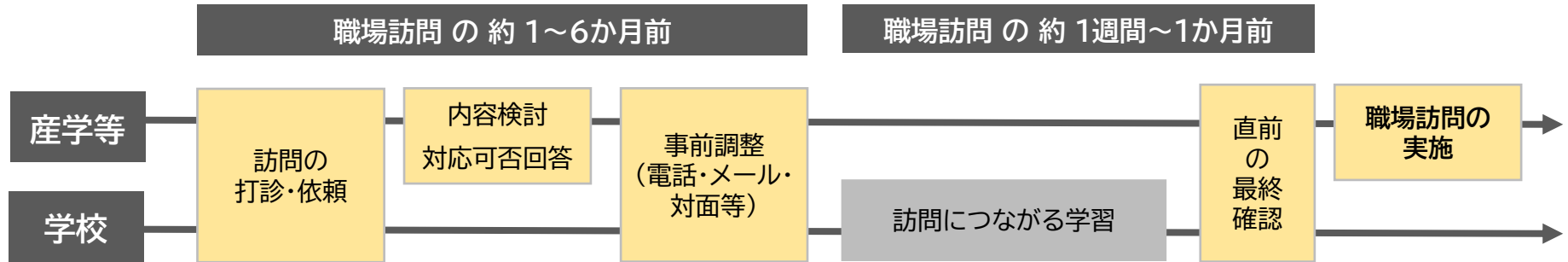
- ここまでの学習内容・学習経緯を確認しつつ、子どもたちに「見てもらいたいポイント」と「気づいてもらいたいポイント」を考えたうえで、工程を企画しましょう。
- 「働くことのやりがい・意義・価値（顧客や社会の役に立っているポイント）」について、ご自身の率直な、等身大の話を含めてみましょう。
- 話し方や、交流時間の確保といった、出前授業のコツ（P21～29）も踏まえましょう。



5. 連携フロー（職場訪問） ～ 2/6 ～



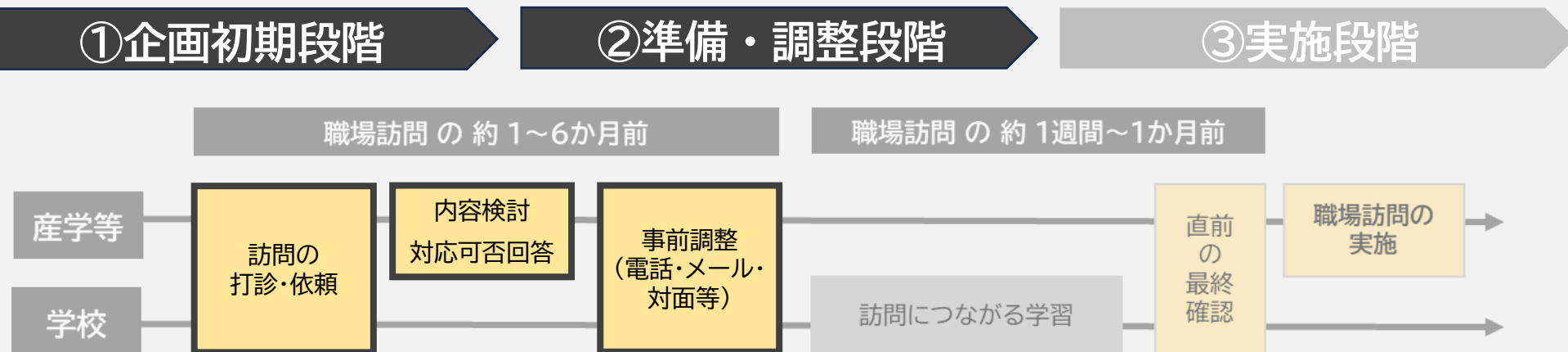
千代田区では、職場訪問を概ね以下の流れで実施しています。



- 千代田区の小・中学生が、「特定の教科」や「総合的な学習（探究）の時間」などの一環として、約50分程度、職場の見学等をさせていただきます。
- 訪問人数は、学年単位（2～4クラス）での訪問をご相談するケースもあれば、人数を絞り込んでの訪問を相談するケースもあります。
- 訪問する子どもの誘導管理などができるよう、複数名の教員が同行いたします。

5. 連携フロー（職場訪問） ～ 3/6 ～

職場訪問を実施するまでに、以下のようなタスクが考えられます。



- ☐ 実施日時と併せて、受け入れる人数、実施場所、自社の体制などを確認しましょう。
- ☐ 訪問前の学習内容や学習経緯を確認しつつ、限られた時間での訪問を前提に、どのようなことを子どもたちに、見たり感じたりしてもらうとよいか、プログラムの概要を検討しましょう。
- ☐ 自社・自組織だからこそ見てもらえるもの、伝えられるものを意識しましょう。

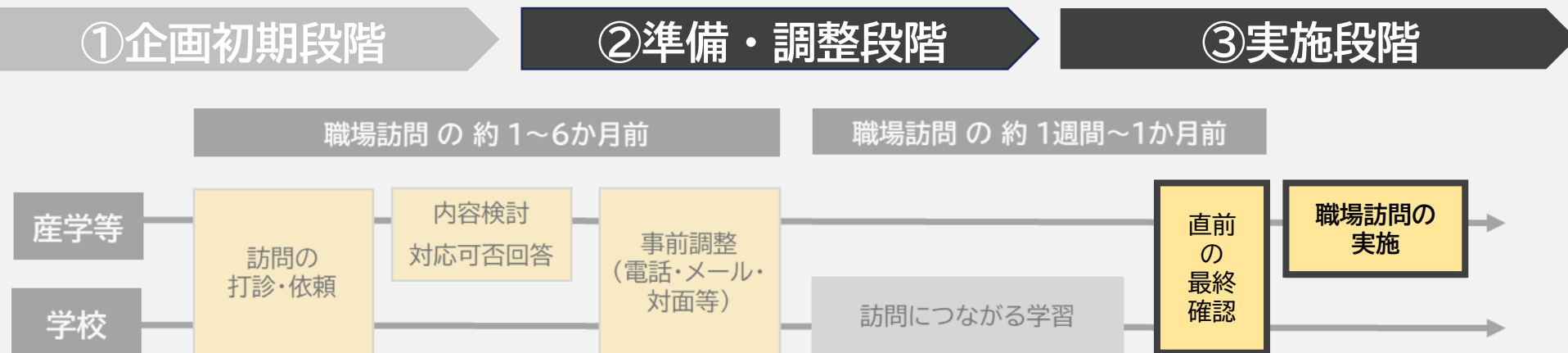


こんなこと、ぜひ教えてください。

- ☐ 他社・他組織にはない、「特徴的な製品・サービス、施設、人材」(できれば、直感的に分かりやすいもの)
 - ☐ 他社・他組織にはない、「独自の組織風土・モットー・活動」
 - ☐ 一般には知られていない「秘話・裏話・エピソード」
- 等

5. 連携フロー（職場訪問） ～ 4/6 ～

職場訪問を実施するまでに、以下のようなタスクが考えられます。



ご自身のできる範囲や状況に応じて、以下のような工夫ができないか、検討をしましょう。

- ☐ 「働くことのやりがい・意義・価値(顧客や社会の役に立っているポイント)」について、ご自身の率直な、等身大の話を含めてみましょう。
- ☐ お話の内容や単語のレベルが、子どもたちの学年(学習段階・発達段階)にとって難しすぎないか、ご配慮ください。 ※P25～26の内容もご確認ください。
- ☐ 一方的に説明が続くだけの活動になっていないか、ご確認ください。子どもたちと対話をしたり、考える時間を少し設けるなどの工夫をしてみましょう(例:クイズ) ※P27の内容もご確認ください。
- ☐ 後ろの方で見学をしている子どもたちにも、見えるよう・聞こえるよう、ご配慮をお願いします。

5. 連携フロー（職場訪問） ～ 5/6 ～

業種毎の取り組みのイメージ

連携先	実施概要
A 株式会社 （製造業）	5分：自己紹介 25分：会社紹介・工場見学 20分：座学形式での活動紹介、簡易な意見交換、まとめ
B 商店 （小売業）	20分：店舗見学、商品・サービス紹介 15分：バックヤード見学 15分：顧客観察、まとめのコメント
C 大学 （研究開発関係）	10分：導入の説明 15分：防災拠点としての大学施設見学（施設1） 15分：防災拠点としての大学施設見学（施設2） 10分：意見交換、ふりかえり
D 有限会社 （IT・情報系）	10分：会社紹介、活動紹介、作業環境紹介 5分：模擬体験の流れの説明 30分：IT業務の模擬体験 5分：ふりかえり、質疑応答

5. 連携フロー（職場訪問） ～ 6/6 ～

お手本があるかも！？(参考文献)

文献名・コンテンツ名	URL
北九州の企業人による小学校応援団事務局 (公益財団法人 北九州活性化協議会) 「活動紹介＞年度毎の実績(PDF)」	https://ouendan.gr.jp/activity/
関西キャリア教育支援協議会 「小・中・高校生「職場体験学習受入れの手引き」企業用のご案内＞小学校(職場見学)」	https://www.career-kansai.jp/data/pdf/manual/03.pdf
NPO法人 RUMアライアンス 「自動車リサイクル工場見学 工場見学受入れの手引」	https://www.recycletour.com/wanted/pdf/guidance2021pdf.pdf
福岡トヨタ自動車株式会社 「子どもお仕事参観デー プランニングガイド」	https://miraiproject.fukuoka.jp/images/guidebook.pdf?202204
特定非営利活動法人TOSS 「校外学習運営マニュアル」	https://land.toss-online.com/lesson/KfkFY9NuiwGdVJfE3xRg

職場体験のポイント

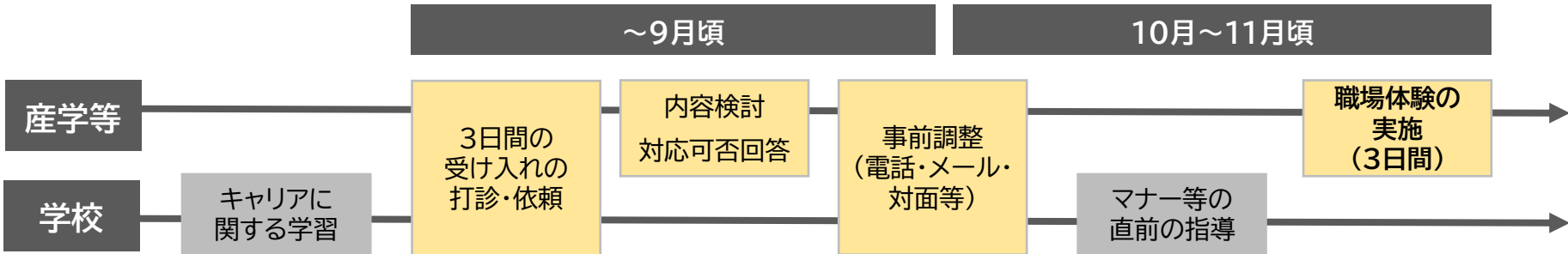
- 子どもたちは、新たに様々な興味・関心を抱く可能性があるので、可能であれば、幅広く様々な業務・仕事に触れられるプログラム設計を試みましょう。
- 受け入れる子どもたちのスキル・体力や、現時点でのキャリア感（どんな仕事に関心があるか）を考慮しつつ、作業内容を最終調整しましょう。
- 緊張している子どもも多く、あいさつなどもきっかけに、声掛けやコミュニケーションを意識しましょう。



6. 連携フロー（職場体験） ～ 2/6 ～



千代田区では、職場体験を概ね以下の流れで実施しています。



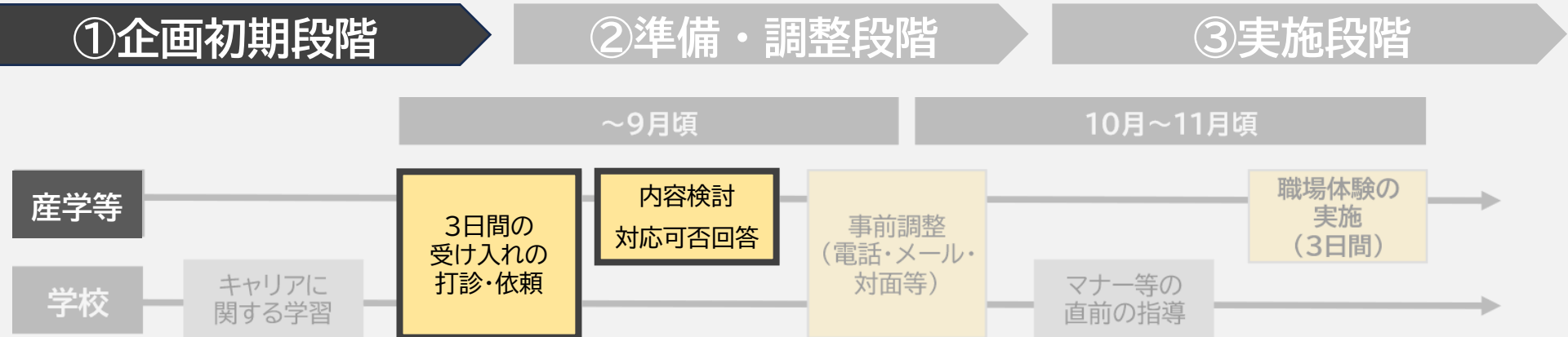
- 千代田区の職場体験においては、中学校2年生が、3日間、事業所に訪問させていただきます。
- 座学、見学、体験などを組み合わせたプログラムをご提供いたしております。（一般に、大学生向けに行われているインターンシップを、中学生向けへとより簡易にアレンジいただくイメージで構いません。）
- 企業様の受け入れ可能人数や、子どもの希望者数に応じて、1事業者様あたり概ね1～5人を受け入れていただいております。

職場体験のプログラム進行例

1日目 午前	オリエンテーション、自己紹介、職場見学
1日目 午後	体験1、終業時の振り返り
2日目 午前	始業あいさつ・本日の活動内容、体験2
2日目 午後	体験3、終業時の振り返り
3日目 午前	始業あいさつ・本日の活動内容、体験2（続）
3日目 午後	体験4、3日間の振り返り

6. 連携フロー（職場体験） ～ 3/6 ～

職場体験を実施するまでに、以下のようなタスクが考えられます。



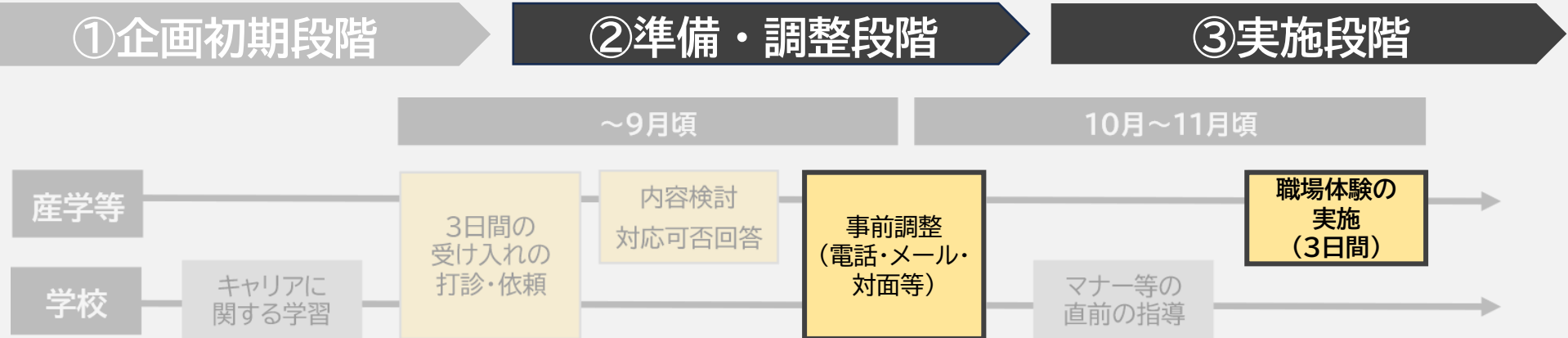
- 可能な範囲で、幅広く様々な業務・仕事に触れられると望ましく、受け入れた場合にどのような業務体験ができそうか、洗い出しをしましょう。
- 大まかなプログラムスケジュールを組みましょう。（中学校2年生が、3日間、事業所に訪問させていただきます。）
- 実施日時と併せて、自社の体制、実施場所を確認し、受け入れ可能な人数を決定しましょう。（一般には約1～5人の範囲で受け入れ。）

体験できそうな業務を多角的にご検討ください

接客・対人サービス	経営・マネジメント
営業・販売・渉外、広報	財務・会計・経理
調達・生産・製造・施工	人事・労務
企画・マーケティング	法務・コンプライアンス・CSR
研究・開発・設計	システム・情報管理

6. 連携フロー（職場体験） ～ 4/6 ～

職場体験を実施するまでに、以下のようなタスクが考えられます。



ご自身のできる範囲や状況に応じて、以下のような工夫ができないか、検討をしましょう。

- ☐ 子どもたちは、新たに様々な興味・関心を抱く可能性があるため、可能であれば、幅広く様々な業務・仕事に触れられるプログラム設計を試みましょう。
- ☐ 緊張している子どもも多く、あいさつなどもきっかけに、声掛けやコミュニケーションを意識しましょう。
- ☐ 受け入れる子どもたちのスキル・体力を考慮しつつ、作業内容を調整しましょう。
(例: いらっしゃいませの声出しはできそうだが、重たい商品の品出しは少し危ないので見送る。)
- ☐ 受け入れる子どもたちに、自己紹介をしてもらい、キャリア感(どんな仕事に関心があるか、どんなことが好きか等)を聞き取り、体験内容を微調整するヒントを得ましょう。
- ☐ 危険な作業などは、避けるようにお願いします。

6. 連携フロー（職場体験） ～ 5/6 ～

業種毎の取り組みのイメージ

連携先	実施概要
A 株式会社 （製造業）	1日目：自己紹介、執務室見学、昼礼参加、工場見学 2日目：意見交換、軽作業、昼礼参加、カイゼン活動の模擬体験 3日目：改良検討の模擬体験、昼礼参加、振り返り
B 商店 （小売業）	1日目：自己紹介、店舗見学、軽作業体験（その1） 2日目：軽作業体験（その2）、接客体験、アイデア会議 3日目：軽作業体験（その3）、接客体験、振り返り
C 大学 （研究開発関係）	1日目：自己紹介、研究室見学、大学施設見学 2日目：研究活動の模擬体験 3日目：論文発表体験、振り返り
D 有限会社 （IT・情報系）	1日目：執務室見学、IT業務の実体験 2日目：現場視察、情報ソリューション業務の模擬体験 3日目：情報ソリューション業務の模擬体験、振り返り

6. 連携フロー（職場体験） ～ 6/6 ～

お手本があるかも！？(参考文献)

文献名・コンテンツ名	URL
株式会社BFT 「BFTが中学生に向けてリアルなITに触れる機会を創出」	https://www.bfts.co.jp/news/press-release/pr-241210/
株式会社ファクトリージャングループ 「東京都千代田区内の中学生向け職場体験会の実施について」	https://factoryjapan.jp/archives/5226
田中電気株式会社 「中学生が職場体験に来てくれました！」	https://www.tanaka-denki.co.jp/20043/
株式会社アイティフォー 「2025 年度入社の内定式を開催、職場体験の中学生がサポート」	https://pdf.irpocket.com/C4743/EAzE/pA1y/zAIs.pdf
株式会社ナリカ 「2018年5月9～11日千代田区立神田一ツ橋中学校 職場体験」	https://narika.jp/csr/children-csr/houmon taiken/20185911t/
西武信用金庫 「SEIBUの地域密着ストーリー> 神田支店「中学校の職場体験学習」」	https://www.shinkin.co.jp/seibu/about/blog/article 241101 01.html
麹町中学校 「麹町中学校だより令和6年11月1日 将来を見つめて 職場体験学習始まる」	https://www.fureai-cloud.jp/view/kojimachi-j/attach/get2/5395/0
九段中等教育学校 「学校ブログ> 学校生活> 詳細> 2024/7/16 職場体験 総合的な学習の時間 2年生」	https://www.kudan.ed.jp/school/weblog/7552679?tm=20240716231410
文部科学省 「中学校職場体験ガイド」	https://www.mext.go.jp/a menu/shotou/career/05010502/026.htm

7. 連携フロー（その他の活動支援）

その他の活動支援 のポイント

- 授業的な活動を教室内外で実施いただく以外にも、学校教育の様々な場面で連携する余地があります。
- 産学等の皆様がお持ちのリソース（ヒト・モノ・情報等）について、無理なくご提供いただけるものがないか、点検いただくことで、思わぬ連携のシナリオが見いだされます。



7. 連携フロー（その他の活動支援）

その他の連携方法として、以下のような連携方法もあると考えています。

連携の観点	連携の例
ヒト (スキル・経験・情報 などの提供)	☐ 部活動(運動部・文化部)における指導者派遣、合同練習、合同イベント等 ☐ 面接練習の支援 ☐ 授業補助(例:ICT機器の使い方サポート) ☐ その他
モノ (物品提供や 施設貸与)	☐ 学習教材・コンテンツの提供 ☐ 余剰部材の提供 ☐ 試供品の提供 ☐ 会議室・研修施設・体育施設などの貸与 ☐ その他
その他	☐ 教育活動・部活動への資金面での支援 ☐ 広報活動・情報拡散への協力



7. 連携フロー（その他の活動支援）



部活動支援への支援もまた、ご検討いただけますと幸いです。
（例：小学校のマーチングバンドや、中学校・中等教育学校の部活動への
「指導者派遣」、「施設・活動場所の貸与」、「用具の提供」、「財政支援」等）

参考:千代田区における部活動の一覧(2024年11月時点)

学校名	部活動等
小学校	マーチングバンド
翹町中学校	運動部：サッカー/バスケットボール/バレーボール/硬式テニス/卓球/バドミントン/ 剣道/陸上競技/水泳/ダンス 文化部：吹奏楽/美術/家庭/パソコン/文芸/写真/日本文化/自然科学/園芸
神田一橋中学校	運動部：バスケットボール/硬式テニス/バドミントン/フットサル/陸上競技/水泳/ 文化部：吹奏楽/和太鼓/美術/家庭/茶道/百人一首
九段中等教育学校 (前期課程)	運動部：サッカー/バスケットボール/バレーボール/硬式テニス/卓球/バドミントン/ 硬式野球/剣道/陸上競技/水泳/ダンス 文化部：吹奏楽/合唱/美術/演劇/文芸/放送/書道/茶道

8. チェックシート・問合せ先（1/5）

学校との連携を企画・実行する際、以下のようにご利用ください

P1～40 基礎情報・詳細解説

これだけは押さえておきたい！

産学等と学校の連携ガイドライン

千代田区教育委員会

P1 1.はじめに
P5 2.連携のパターン
P15 3.連携の進め方
P20 4.連携フロー（出前授業）
P29 5.連携フロー（職場訪問）
P35 6.連携フロー（職場体験）
P41 7.連携フロー（その他の活動支援）
P44 8.チェックシート・問合せ先

更新履歴：Ver.1.1.1（2025年3月）

P46 共通チェックシート

8. チェックシート・問合せ先（2/5）

共通チェックシート

✓	確認事項	メモ欄
☐	日程・時間帯、場所、対象学年、クラス数、子どもの人数について	
☐	実施目的・学ばせたいこと・教員や学校の想いについて	
☐	連携する際のテーマ、内容について	
☐	ここまで何を学んできたのか、どんな活動をしてきたのかについて	
☐	事前・当日の、双方の人員体制について	
☐	会場にある設備・機器について、持ち込むべき設備・機器について	
☐	資料の送付タイミング、配布方法について	
☐	緊急連絡先を含めた、連絡方法について	
☐	訪問方法・移動方法、駐車場有無、待ち合わせ場所について	
☐	実施した活動情報の取扱いについて（例：活動写真のHP掲載可否等）	
☐	その他（ ）	

45

P47 ブラッシュアップ用チェックシート

8. チェックシート・問合せ先（3/5）

出前授業（や職場訪問）のブラッシュアップ用チェックシート

✓	点検事項
☐	講師が一方的に話し続ける時間は長くないですか？
☐	難しい単語や、理解しにくい概念が含まれていませんか？
☐	習っていない漢字が含まれる可能性がある場合、ふりがなをつけていますか？
☐	資料は、イラストや写真が効果的に使われていますか？
☐	教科書に載っていないような情報は含まれていますか？
☐	ご自身の体験談・感情を、自分らしい言葉で伝える時間は含まれていますか？
☐	考える場面、気付き場面、子どもが発言する場面が組み込まれていますか？ （例：クイズで、話し合いつつ考えてもらい、答えで気づきを得る等）
☐	グループワークや発表の時間を設けて、子ども同士がアイデアや意見を確認できる時間はありますか？ （子どもたちは、1人1台のタブレットを持っており、端末上でお互いの意見を見られる場合もあります。）
☐	子どもの意見・アイデアに対しては、柔軟な観点で、肯定的なコメント・フィードバックを試みましょう。
☐	活動後のフォローアップに協力できるかどうか、学校と相談しましょう。 （子どもたちの授業の振り返りに対するフィードバック、自社HPでの活動内容発信 等）

46

- ・ まずは、基礎情報のページ（P1～19）をご覧ください。
 - ・ 次に、関係する連携タイプの詳細解説ページ（P20～44）をご覧ください。
 - ・ 文章冒頭の「□」のついている箇所に、それぞれ「✓（チェック）」を入れつつ読み進めてください。
- ・ 4つの連携類型に概ね共通する事前のチェックポイントを用意しました。
 - ・ 「初回の連絡時や打合せ」の際などにご利用ください。
- ・ 主に
出前授業や職場訪問のシーンを想定し、プログラム内容をブラッシュアップするためのチェックポイントを用意しました。
 - ・ 「企画時や、実施日が近づいてきて最終調整をする場面」などにご利用ください。

8. チェックシート・問合せ先（2/5）

共通チェックシート

✓	確認事項	メモ欄
☐	日程・時間帯、場所、対象学年、クラス数、子どもの人数について	
☐	実施目的・学ばせたいこと・教員や学校の想いについて	
☐	連携する際のテーマ、内容について	
☐	ここまで何を学んできたのか、どんな活動をしてきたのかについて	
☐	事前・当日の、双方の人員体制について	
☐	会場にある設備・機器について、持ち込むべき設備・機器について	
☐	資料の送付タイミング、配布方法について	
☐	緊急連絡先を含めた、連絡方法について	
☐	訪問方法・移動方法、駐車場有無、待ち合わせ場所について	
☐	実施した活動情報の取扱いについて（例：活動写真のHP掲載可否等）	
☐	その他（ ）	

8. チェックシート・問合せ先（3/5）

出前授業（や職場訪問）のブラッシュアップ用チェックシート

✓	点検事項
☐	講師が一方向的に話し続ける時間は長くないですか？
☐	難しい単語や、理解しにくい概念が含まれていませんか？
☐	習っていない漢字が含まれる可能性がある場合、ふりがなをつけていますか？
☐	資料は、イラストや写真が効果的に使われていますか？
☐	教科書に載っていないような情報は含まれていますか？
☐	ご自身の体験談・感情を、自分らしい言葉で伝える時間は含まれていますか？
☐	考える場面、気付く場面、子どもが発言する場面が組み込まれていますか？ （例：クイズで、話し合いつつ考えてもらい、答えで気づきを得る等）
☐	グループワークや発表の時間を設けて、子ども同士がアイデアや意見を確認できる時間はありますか？ （子どもたちは、1人1台のタブレットを持っており、端末上でお互いの意見を見られる場合もあります。）
☐	子どもの意見・アイデアに対しては、柔軟な観点で、肯定的なコメント・フィードバックを試みましょう。
☐	活動後のフォローアップに協力できるかどうか、学校と相談しましょう。 （子どもたちの授業の振り返りに対するフィードバック、自社HPでの活動内容発信 等）

8. チェックシート・問合せ先（4/5）

プログラムの設計シート（主に出席授業・職場訪問での利用を想定）

タイトル	
学んで もらいた いこと	知識： 気づいてもらいたいこと：
時間配分	活動内容
導入 （ 分）	・ ・ ・
展開1 （ 分）	・ ・ ・
展開2 （ 分）	・ ・ ・
まとめ （ 分）	・ ・ ・

※起承転結や場面転換に関わる「発言や子どもたちへの投げかけ」、「子どものワーク・活動」も記述に含め、目印をつけておくとブラッシュアップに役立ちます。

8. チェックシート・問合せ先 (5/5)

問い合わせ先	連絡先
千代田区 教育委員会事務局	住 所：〒102-8688 東京都 千代田区九段南 1-2-1 千代田区 教育委員会事務局 子ども部 子ども総務課 教育政策担当 メール：kyouikuseisaku-tantou@city.chiyoda.lg.jp 電 話：03-5211-3596
千代田区立の 小学校・中学校・ 中等教育学校	学校一覧のURLに記載の連絡先をご利用ください。 https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/kosodate/kyoikukatsudo/gakkoshokai.html 
産学等連携 コーディネーター	合同会社 STERAUM（ステラウム） 中間 貴恵 メール：takae@steraum.com



(仮称)神田錦町三丁目施設整備の進捗について

1 進捗状況

令和6年12月1日開催の千代田区建築計画の早期周知に関する条例に基づく近隣住民向けの説明会後、実施設計業務に着手し、令和7年2月9日に千代田区中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例に基づき説明会を開催した。

また、旧千代田保健所の解体工事は、現在、整地・BG工事等を行っている。

2 中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例に基づく説明会概要

- (1) 日 時:令和7年2月9日(日) 午前10時～11時30分
- (2) 場 所:KANDA SQUARE 3F CONFERENCE B
- (3) 説明内容(詳細は、別紙、住民説明会資料のとおり)
 - ①施設の建設計画の提示
 - ②建設計画に対する質疑応答
- (4) 参加者:13名
- (5) 主な質問・意見等
 - 解体工事の騒音、粉塵について、シートで覆う等の対策はできないか。
 - 3・4・5階北西側バルコニーにも目隠しルーバーを設けてほしい
 - 室外機を各階バルコニーではなく屋上にまとめてはどうか。
 - 工事開始前の朝5時頃、工事現場付近から作業音がする

3 今後のスケジュール(予定)

- (1) 令和7年 7月 建設工事説明会
- (2) 令和7年 7月 解体工事・実施設計完了
- (3) 令和7年 8月 新規施設建設工事 着工
- (4) 令和9年 1月 竣工
- (5) 令和9年 3月 開設

建築計画概要書

主 体

千代田区長 樋口 高顕

〒102-8688 東京都千代田区九段南1-2-1 TEL：03-3264-2111(代表)

建築物用途等

建築物の名称 (仮称) 神田錦町三丁目施設

建築物の用途 【地域交流機能】オープンプレイス、カフェ、ギャラリー、ラウンジ、貸室

【障害者支援施設】障害者よろず相談、障害者就労支援センター、移動支援事業、
就労継続支援(B型)事業、(日中サービス支援型)共同生活援助・短期入所事業

【高齢者施設】看護小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護

敷 地 概 要

地名地番 東京都千代田区神田錦町三丁目10番地

敷地面積 695.10㎡

用途地域 商業地域

建蔽率／容積率 80% (緩和後100%) / 600%

防火地域 防火地域

都市計画地域 千代田区駐車場整備地区、神田錦町北部周辺地区 地区計画区域内

建 物 概 要

構造・階数 鉄筋コンクリート造 地上 8階建て(免震構造)

高さ 28.21m (塔屋部分込み： 31.69m)

基礎工法 杭基礎

建築面積 591.94㎡

延べ面積 4135.38㎡ (屋内部分： 3858.07㎡)

工 事 概 要

工事予定期間 令和 7年 7月 1日 ～ 令和 8年 12月 31日 (18か月)

工事内容 新 築

設 計 者 リンテック株式会社 代表取締役 大川 健

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-31-16 TEL：03-3352-2802

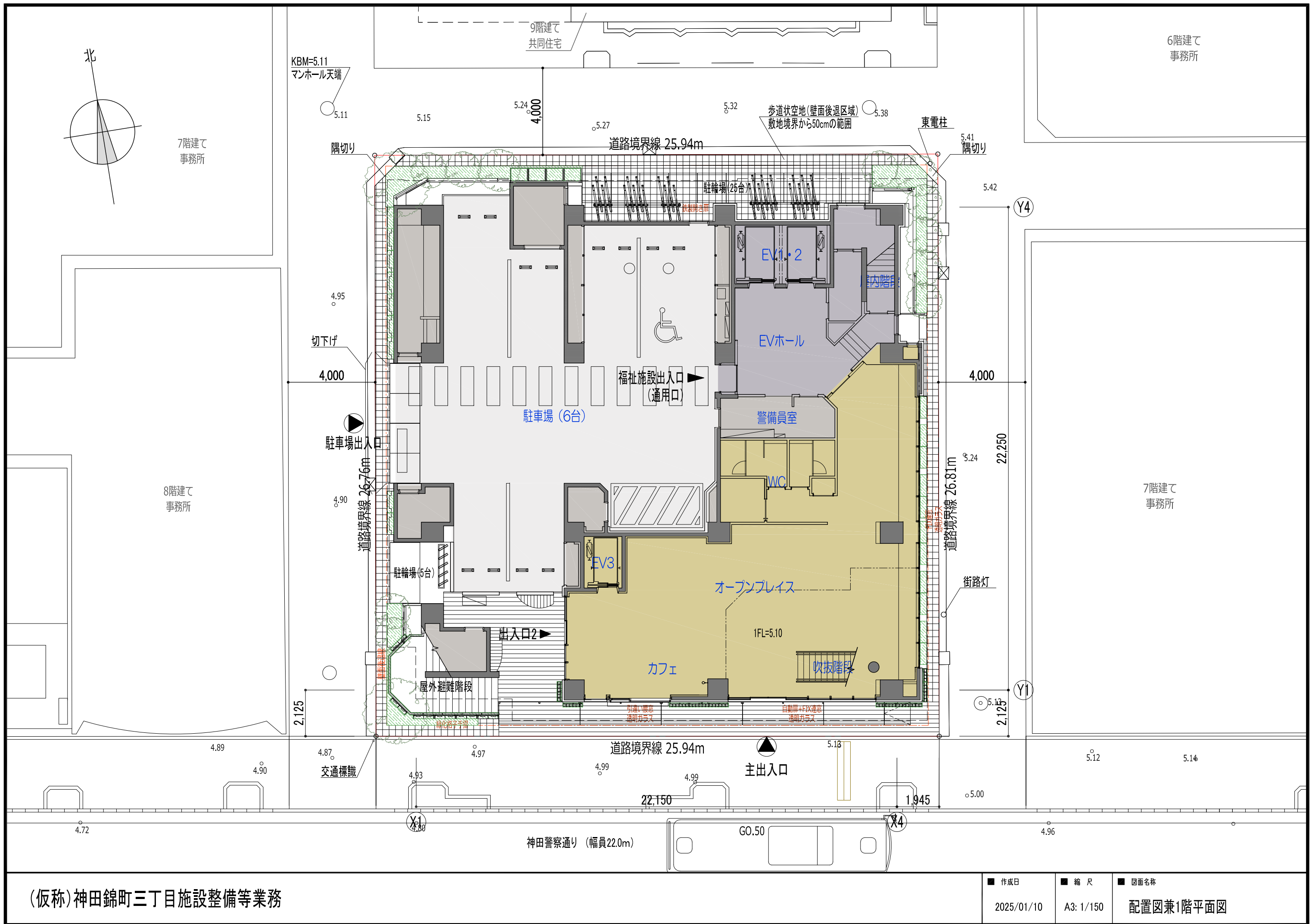
※表記の数値は、今後の手続きなどにより多少変動する場合があります。

計画地所在地：千代田区神田錦町三丁目10番地
JR中央線「神田駅」北口から徒歩約12分（850m）
東京メトロ東西線「竹橋駅」3b出口から徒歩約6分（400m）



Google マップ (地図データ ©2024) を加工して作成

案内図
S=1：7500



(仮称)神田錦町三丁目施設整備等業務

■ 作成日
2025/01/10

■ 縮 尺
A3: 1/150

■ 図面名称
配置図兼1階平面図





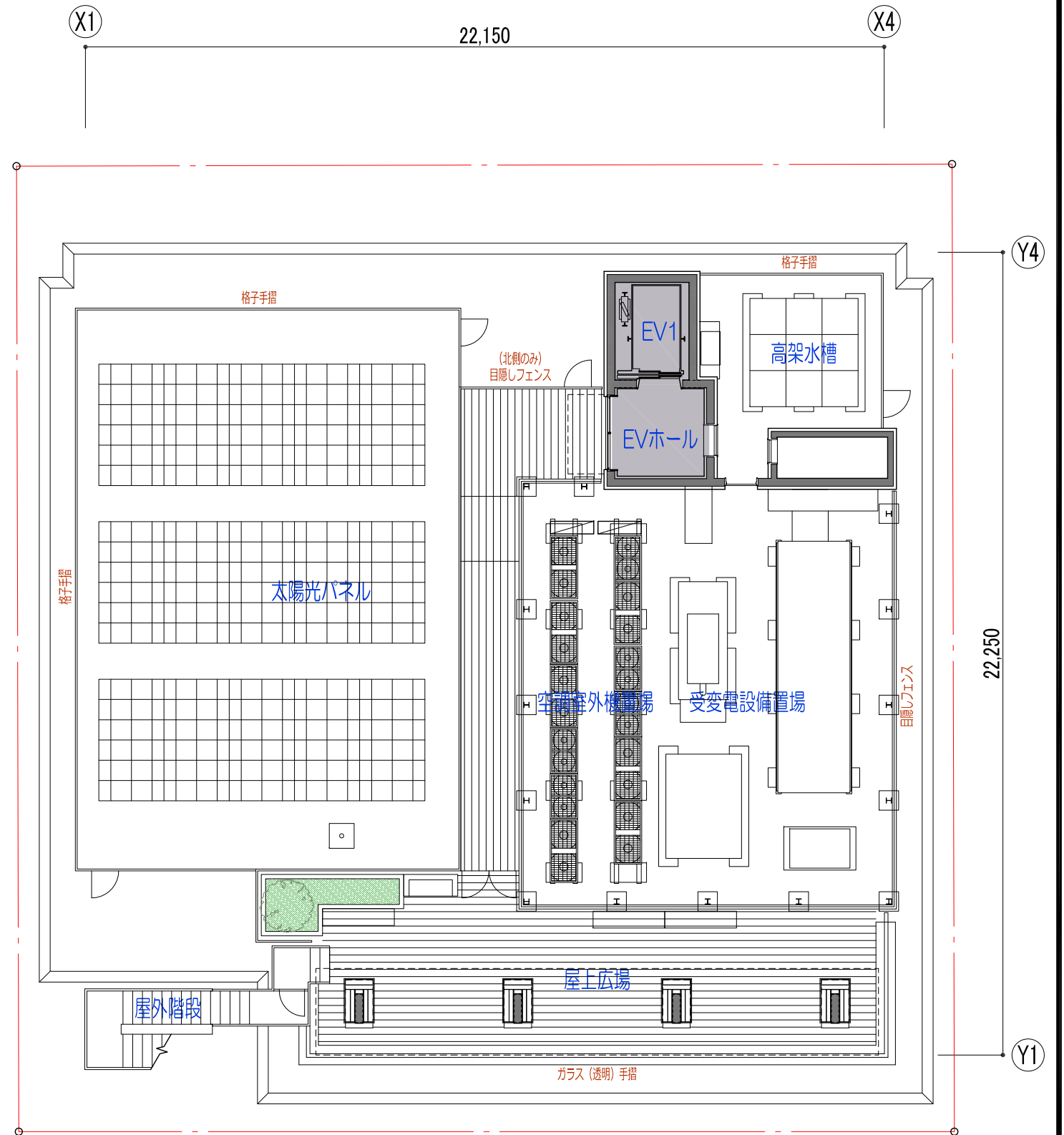
4 (5) 階平面図



6階平面図



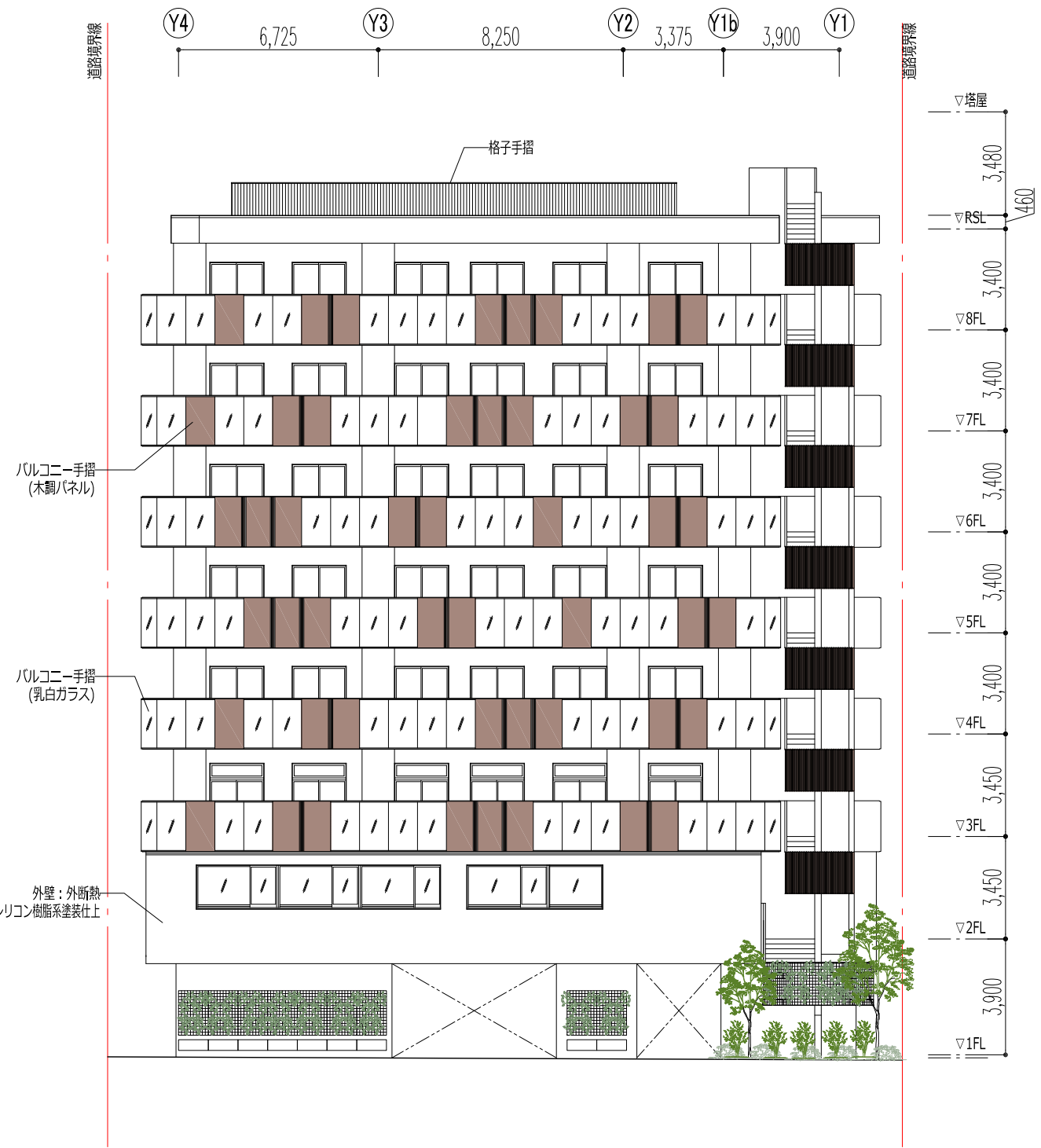
7 (8) 階平面図



R 階平面図



南立面図



西立面図

特記事項
・窓ガラスの種類は、北面:くもりガラス、その他の面:透明ガラスとする



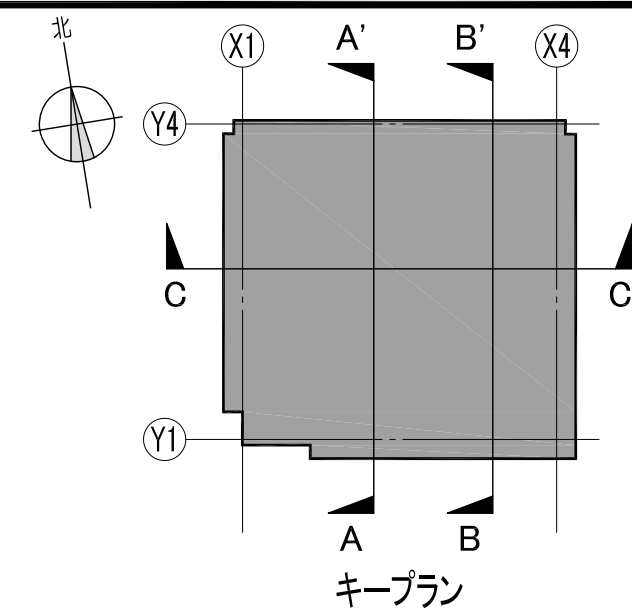
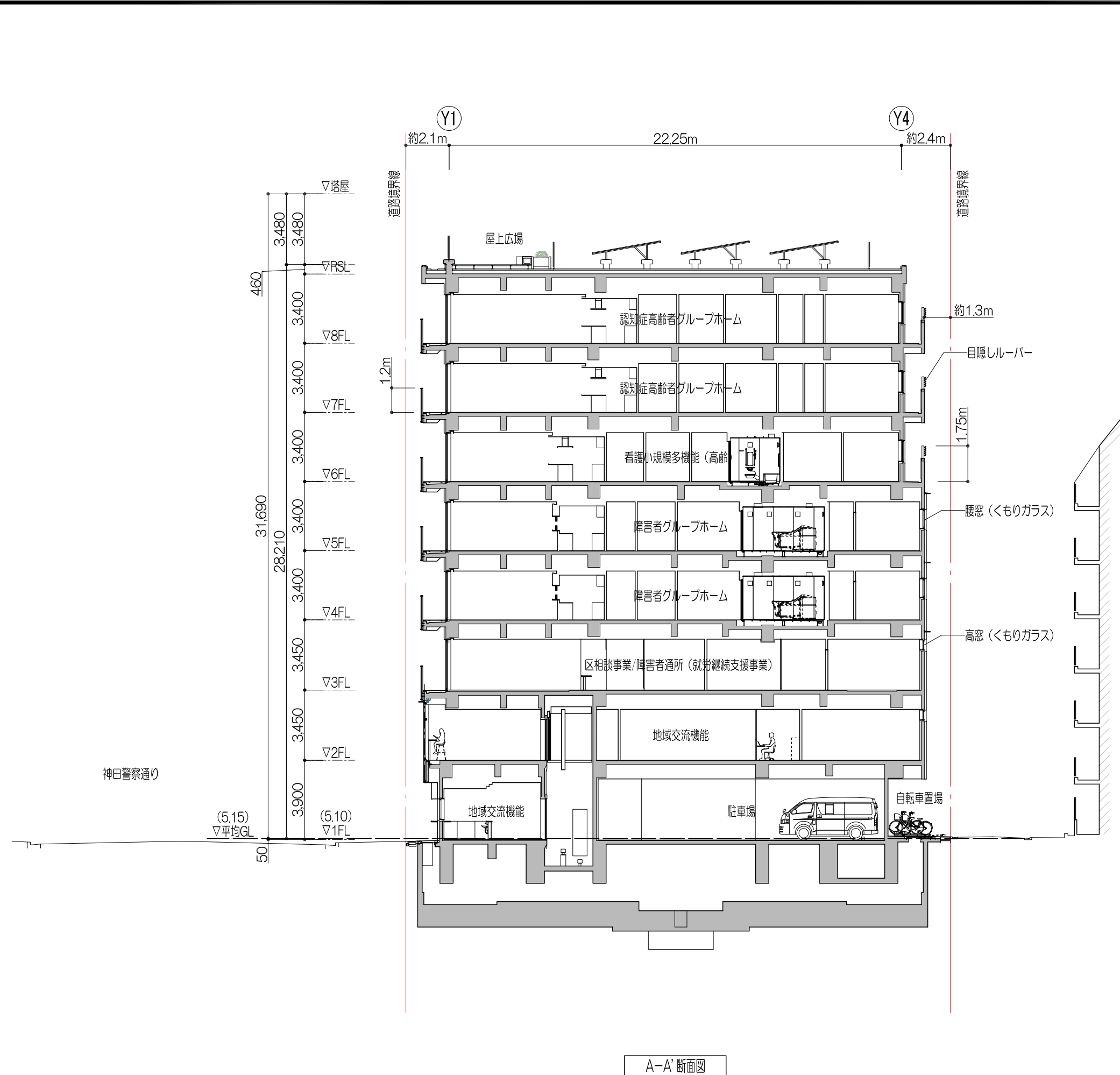
北立面図

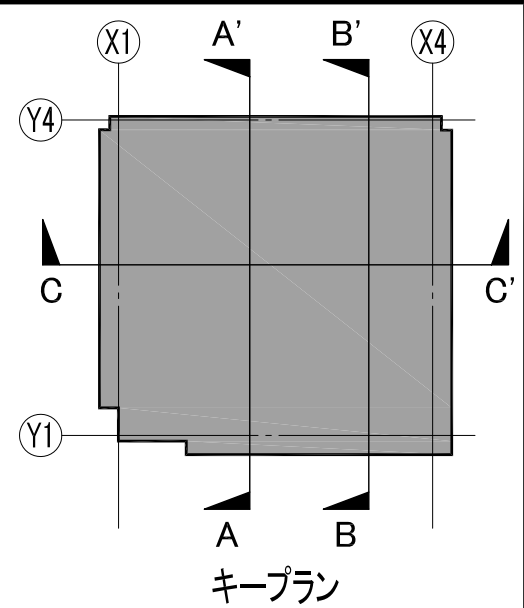
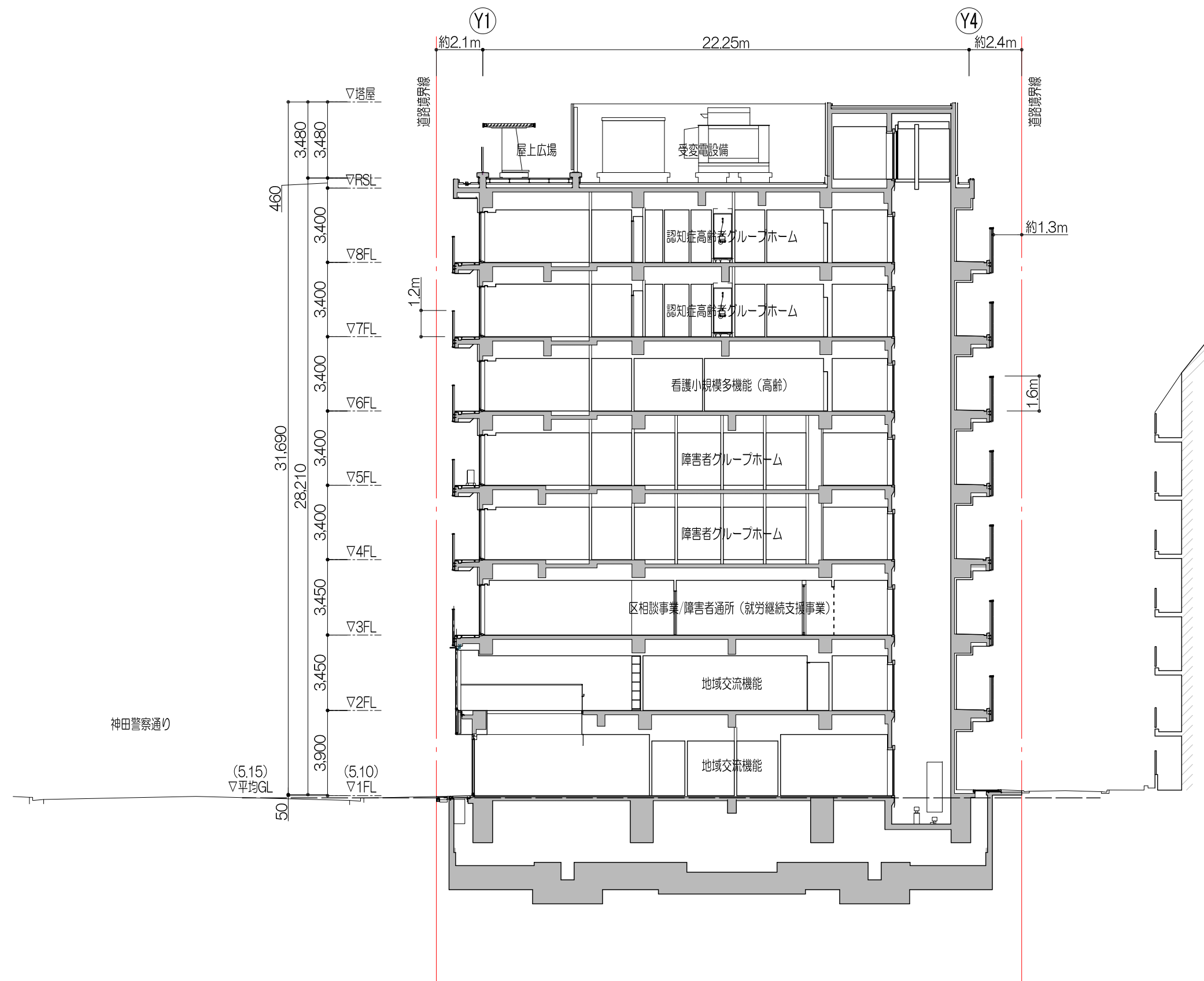


東立面図

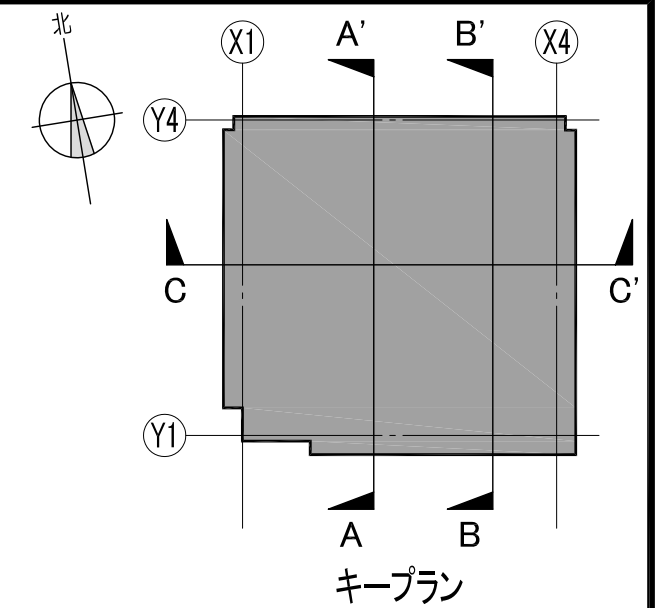
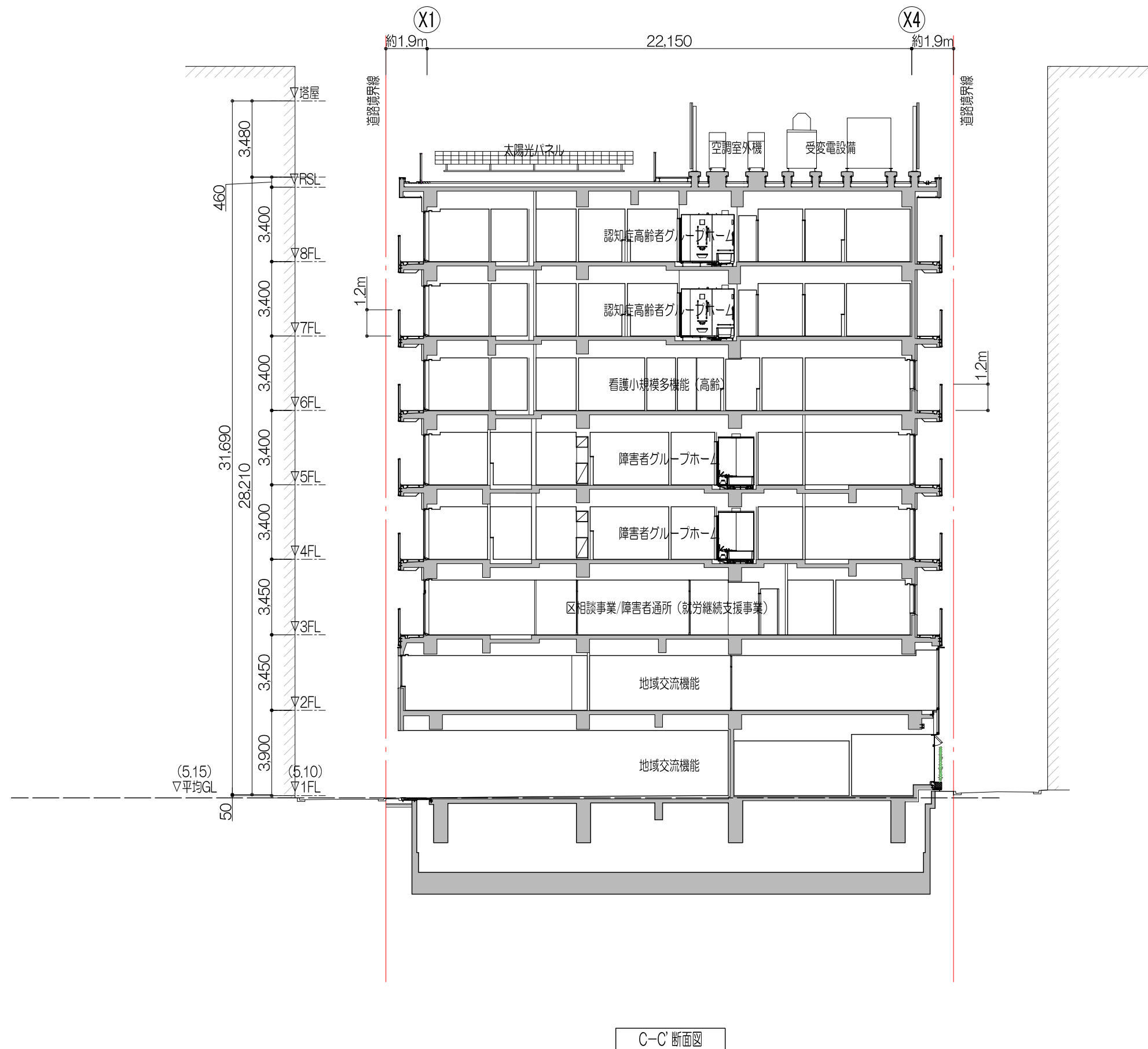
特記事項

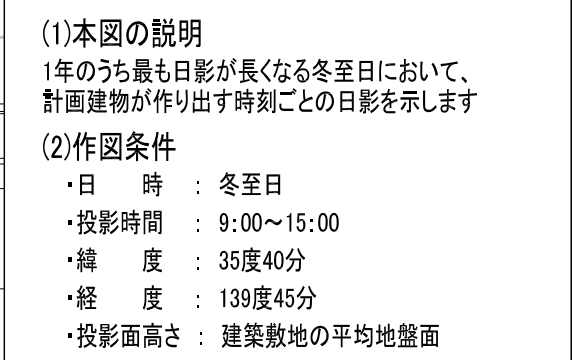
・窓ガラスの種類は、北面:型(くもり)ガラス、その他の面:透明ガラスとする

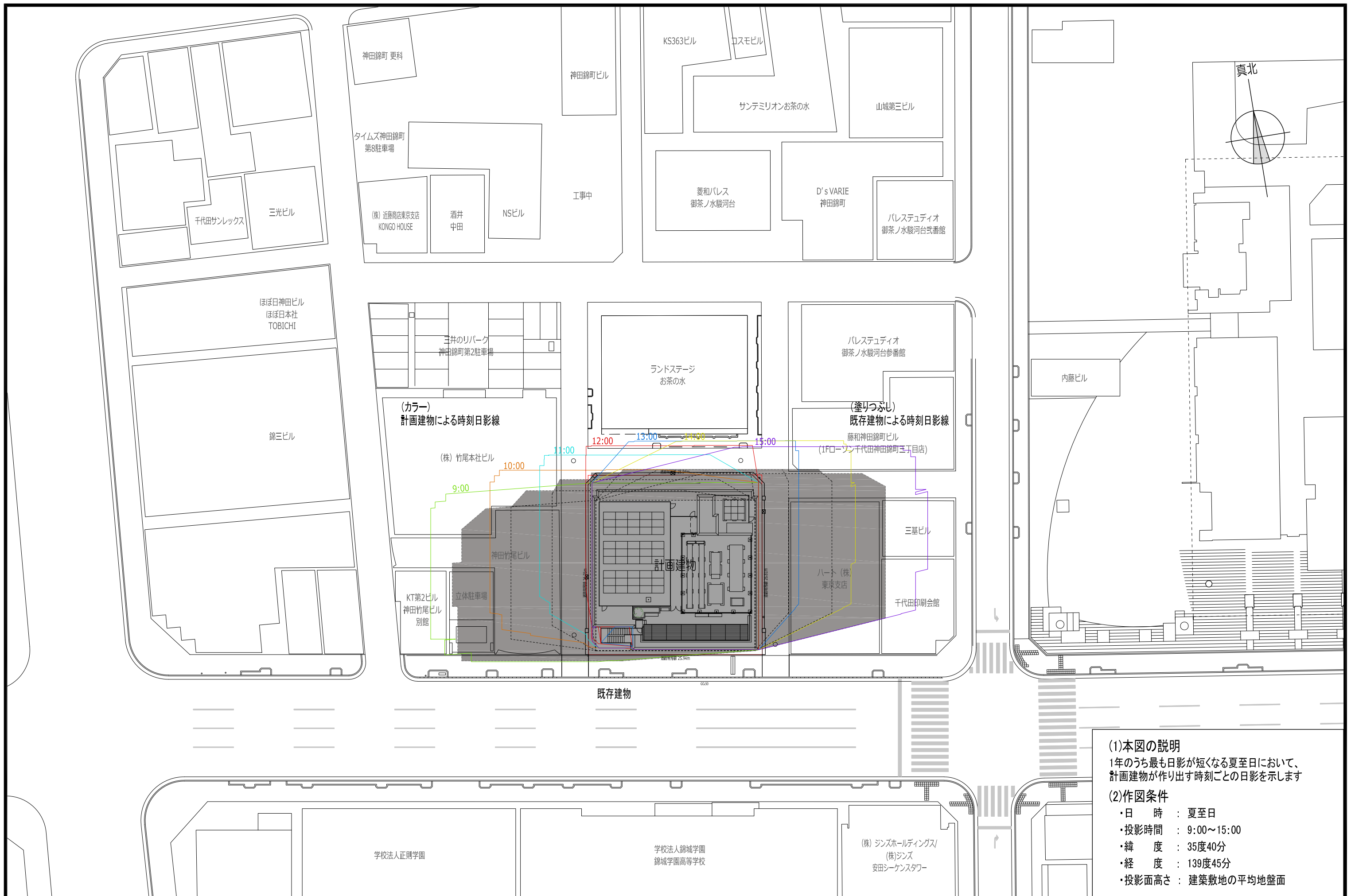




B-B' 断面図



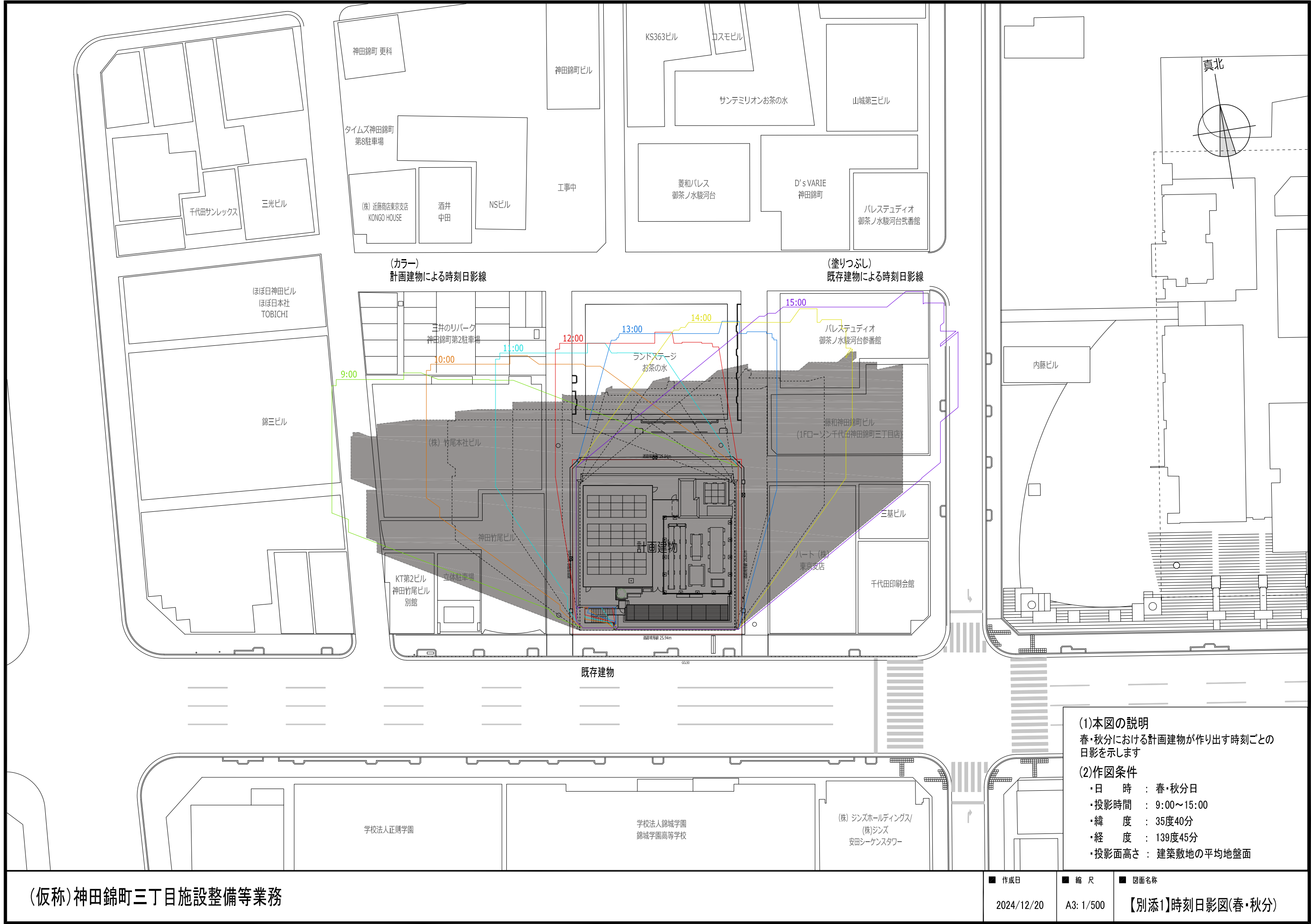




(1)本図の説明
1年のうち最も日影が短くなる夏至日において、
計画建物が作り出す時刻ごとの日影を示します

(2)作図条件

- ・日 時 : 夏至日
- ・投影時間 : 9:00～15:00
- ・緯 度 : 35度40分
- ・経 度 : 139度45分
- ・投影面高さ : 建築敷地の平均地盤面



建築工事についてのご説明

本計画の工事を実施するに当たって、ご近隣の皆様のご迷惑を最小限にとどめるよう、下記の事項を遵守することをお約束いたします。
皆様と円満な関係を保ち、少しでもご安心頂けるよう努力する所存ですので、ご理解頂ければ幸いです。

[工事施工者及び工事施工概要]

- ・ 工事施工者：スターツCAM株式会社
- ・ 下記の工事時間を厳守いたします。

作業開始：午前8時 作業終了：午後6時 日曜日及び祝祭日は休業

※やむを得ない事情等で時間外に作業する場合は、あらかじめ隣接する方々にご連絡の上、配慮しつつ行なわせて頂きます。

※作業時間前後の約1時間は準備、片付けをおこないます。

- ・ 工事管理体制：現場代理人は未定です。工事開始時には、ご近隣の皆様との連絡窓口として作業所事務所を設置いたします。
- ・ 工事工程：工事工程は未定です。

[工事による危害等の防止策]

- ・ 可能な限り、低騒音・低振動の機器を使用して工事を実施します。
- ・ 重機を操作するオペレーターには、慎重に操作を行うよう教育・指導を徹底し、騒音・振動の発生を抑制するように努めます。
- ・ 外部足場には養生シートを設け、落下物や粉塵などの飛散防止対策をおこないます。
- ・ 敷地外周道路面に騒音・振動計を設置しモニタリングをおこないます。
- ・ 工事現場周辺道路は適宜、散水や清掃を行い粉塵の飛散防止に努めます。
- ・ 交通誘導員を工事車両出入口に配置し、歩行者及び一般車両等の安全を最優先となるように工事車両の誘導を行います。
- ・ 工事車両の通行経路及び通行止めの想定箇所は別紙のとおり計画しております。
- ・ 工事現場周囲に仮囲いをおこない、いたずらや防犯への対策をおこないます。

[近隣家屋調査]

- ・ 本工事による近隣建物への影響の有無を確認するため以下の調査を実施させていただきます。

①事前調査：（工事開始前）現在の建物の状況の確認

②事後調査：（工事終了後）建物への影響の有無の確認

新築工事の事前調査は解体工事の事後調査に代えさせていただきます。事後調査の実施時期について、別途ご連絡し調整させていただきます。調査結果に基づき、工事による影響と判断された建物の損傷等については補修をおこないます。

[その他]

- ・ 上記以外に不測の事態が発生した場合は、事業主および施工者は、責任と誠意をもって課題に向き合い解決に向け努力致します。

以上

※詳細なご説明は、施工者（スターツCAM株式会社）が工事着手前に説明会を開催しておこないます。

(別紙)



Googleマップ（地図データ@2024）を加工して作成

令和 7 年度の予防接種事業における対応について

1 MR（麻しん風しん混合）ワクチン定期接種の接種期間延長について

MR ワクチンの製薬会社のうち 1 社に出荷停止があり、ワクチンの偏在等が生じたことに起因して接種対象期間内に接種を受けられなかった者が見込まれることから、特例措置として令和 6 年度の定期接種対象者は接種対象期間を越えて接種できることとなった。区においても、対象者は令和 7 年 4 月 1 日から 2 年間、定期の予防接種として公費接種を受けることが可能となる対応を行う。

【延長の対象となる予防接種】

麻しん及び風しんの定期接種（第 1 期・第 2 期・第 5 期）

【対象者】

①第 1 期	令和 4 年 4 月 2 日～令和 5 年 4 月 1 日生まれの方 （令和 6 年度において 1 歳以上 2 歳未満の小児）
②第 2 期	平成 30 年 4 月 2 日～平成 31 年 4 月 1 日生まれの方 （令和 6 年度において小学校就学前の 1 年間にある小児）
③第 5 期 （風しんの追加的対策）	昭和 37 年 4 月 2 日～昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性で、令和 6 年度末までに抗体検査をした結果、風しんの抗体が不十分な方 （令和 7 年度以降に抗体検査をした方は対象外）

※上記に該当し、MR ワクチンの偏在などが生じたことを理由にワクチンの接種ができなかった方

【接種可能期間（延長期間）】

令和 7 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日

【接種費用】

無料

【広報・周知】

区 HP ・ SNS ・ 予防接種アプリ ・ 広報千代田にて情報提供

2 带状疱疹ワクチンの定期接種化に伴う対応について

令和7年度から、带状疱疹ワクチンが予防接種法に基づく定期接種となったため、定期接種の対象者は接種費用を無料とし、予診票を一齐発送する。なお、区が令和5年度から実施している任意接種への助成も継続して実施する。

	定期接種	任意接種
接種の分類 目的	B類疾病の定期接種 (個人の発病・重症化防止)	任意接種 (区民の健康増進・経済的負担軽減)
対象者	・65歳の方 ・60～64歳のヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する方 ※(経過措置5年間)70、75、80、85、90、95、100歳以上の方	満50歳以上で、带状疱疹ワクチンの接種を完了していない方
助成額	全額公費負担	・生ワクチン：4,500円 ※生活保護受給者等は9,000円 ・不活化ワクチン：11,000円/回 ※生活保護受給者等は22,000円/回
予診票	対象者へ4月下旬に一齐発送	本人からの申請により送付
接種場所	23区内の指定医療機関	千代田区内の指定医療機関
ワクチン	・乾燥弱毒生水痘ワクチン(生ワクチン、販売名：ビケン) ・乾燥組換え带状疱疹ワクチン(不活化ワクチン、販売名：シングリックス)	
用法・用量 接種回数	・生ワクチン：0.5mlを皮下に1回接種 ・不活化ワクチン：1回0.5mlを2か月以上6か月後までの間隔を置いて筋肉内に2回接種	
広報・周知	区HP、SNS、広報千代田にて情報提供	

令和7年度の産後ケア事業について

1 産後ケア事業について

区は、出産後における心身のケア、育児相談や授乳指導等の育児支援、その他母子の健康の保持及び増進に必要な支援を行い、子育て支援の充実を図ることを目的として、産後1年未満の母親及び乳児を対象に、「産後ケア」事業を実施している。

令和7年度は、医療機関・助産所における宿泊型・通所型と、母子の自宅における訪問型の産後ケア事業を以下のとおり実施する。

2 実施内容

別紙「令和7年度千代田区産後ケア事業のご案内」のとおりに実施する。

3 変更内容

変更内容は以下のとおり。

(1) 実施施設の拡充

宿泊型の実施施設を3か所から4か所へ拡充。

(2) システムの導入

従来の紙のスタンプカードに変わり、スマートフォンなどを使って、産後ケア事業の利用や回数の管理ができる専用システム「mila-e クーポン（ミライークーポン）」を導入し、区民の利便性を向上。

(3) 減免クーポンの配付

mila-e クーポンのシステムを通じて、自己負担額が2,500円引きとなる減免クーポンを、産婦一人につき5枚配付し、経済的負担を軽減。

【参考:システム利用の流れ】



【参考:令和6年度実績(5年度)】 ※速報値

	利用者実数	利用延日数
宿泊型	156(122)人	839(743)日
通所型	45(133)人	83(376)日
訪問型	45(11)人	61(12)日

令和7年度 千代田区 産後ケア事業のご案内

出産後のお母さんが安心して子育てできるように、助産師や看護師が産後の心身のケアや育児をサポートします。

	宿泊型	通所型	訪問型
内容	実施施設に宿泊して、助産師等によるお母さんの心身のケア、授乳相談、育児相談等を受けることができます。	実施施設に日帰りで滞在して、助産師等によるお母さんの心身のケア、授乳相談、育児相談等を受けることができます。	ご自宅で、助産師等によるお母さんの心身のケア、授乳相談、育児相談等を受けることができます。
対象者	利用日時点で千代田区に住民票があるお母さんとそのお子さん (流産・死産された方を含みます。)		
	産後4か月未満の方	産後1年未満の方 ※施設ごとに異なります	産後1年未満の方
利用日数 利用回数	7日間(6泊7日)まで ※分割利用可(合計7日間まで) 【分割する場合の一例】 2泊3日+3泊4日=7日間→ OK 2泊3日+4泊5日=8日間→ NG	5回まで	3回まで
利用者 負担額	実施施設が定める費用の2割 ※部屋のタイプによって費用が異なります。 ※多胎の場合は追加料金有	実施施設が定める費用の2割 ※部屋のタイプによって費用が異なります。 ※多胎の場合は追加料金有	1回 1,000円
実施施設	聖路加助産院 マタニティークアホーム 浜田病院 八千代助産院 おとわバース 東都文京病院 	聖路加助産院 マタニティークアホーム 浜田病院 八千代助産院 おとわバース 東峯サライ スワンレディースクリニック 荒木記念 東京リバーサイド病院 とりこえ助産院	 かのん訪問看護 ステーションちよだ 
予約方法	施設に直接、電話で予約	施設ごとに異なります	専用電話に直接予約
持ち物	☐ 母子健康手帳(親子健康手帳) ☐ お母さん、お子さんの公的医療保険の資格が確認できるもの(マイナ保険証、資格確認書、有効期限内の健康保険証 ※お子さんの分については交付されている場合のみ) ☐ お子さんの子ども医療証(交付されている場合) ☐ その他、施設から持ってくるように指示があったもの		
利用方法	利用を希望される施設に直接ご予約ください(予約開始時期は施設によって異なります。) 【令和7年3月31日までにご出産された方】 妊娠7～8か月前後に千代田区からお送りした、『産後ケアスタンプカード』が必要となります。 ※千代田区に転入された方など、産後ケア事業のご利用を希望される方でスタンプカードが届いていない方は、千代田保健所保健サービス課までお問い合わせください。 【令和7年4月1日以降にご出産された方】 ご利用の前に、あらかじめスマートフォン等を用いてmila-eクーポンの利用申請を行い、千代田区からの承認を受ける必要があります。mila-eクーポンの詳細な利用方法につきましては妊娠8か月前後に千代田区からお送りするご案内をご確認ください。		
備考	出産前に仮予約をした場合は、出産後に本予約をお取りください。 ※出産前の予約は東都文京病院のみ可能です。	実施内容は、施設ごとに特色があります。また、対象や実施日時、予約方法なども異なりますので、詳細は裏面や各施設のHPをご確認ください。	



宿泊型施設



	住所・最寄り駅	利用対象	予約方法	自己負担額
聖路加助産院 マタニティ ケアホーム 	〒104-0044 中央区明石町 1-24 ・日比谷線「築地駅」 3a、3b、4番出口から 徒歩7分 ・有楽町線「新富町駅」 6番出口から徒歩8分	産後10週未満	施設に直接、電話で予約 ☎ 03-6264-7070	《個室》 6,600 円/日 ※日単位での加算
浜田病院 	〒101-0062 千代田区神田駿河台 2-5 ・JR「御茶ノ水駅」から 徒歩2分 ・丸の内線「御茶ノ水駅」 から徒歩4分 ・千代田線「新御茶ノ水駅」 から徒歩5分	産後4か月未満	施設に直接、電話で予約 ☎ 03-5280-1166	《個室》 8,800 円/泊 《2人部屋》 6,600 円/泊
八千代助産院 おとわバース 	〒112-0013 文京区音羽 1-19-18 2階 ・有楽町線「護国寺駅」 6番出口から徒歩4分		施設に直接、電話で予約 ☎ 03-5981-3023	《個室》 7,400 円/日 ※日単位での加算
東都文京病院 	〒113-0034 文京区湯島 3-5-7 ・JR「御茶ノ水駅」聖橋口 から徒歩10分 ・千代田線「湯島駅」から 徒歩8分 ・銀座線「末広町駅」から 徒歩10分 ・丸の内線「御茶ノ水駅」 から徒歩10分		施設に直接、電話で予約 ☎ 03-3831-2181	《個室特B》 5,320 円/泊 《個室特C》 4,860 円/泊 《3人部屋》 4,440 円/泊



訪問型施設



	住所・最寄り駅	利用対象	予約方法	自己負担額
かのん訪問看護 ステーションちよだ	〒102-0093 千代田区平河町 2-3-10-606 ・半蔵門線「半蔵門駅」 から徒歩4分	産後1年未満	下記の予約専用番号 から予約 受付:10:00~16:00(平日) ☎ 070-1599-7234	1,000 円/回

通所型施設

	住所・最寄り駅	利用対象	実施日・実施時間	予約期限・予約方法	実施方法	自己負担額
聖路加助産院 マタニティ ケアホーム 	〒104-0044 中央区明石町 1-24 ・日比谷線「築地駅」 3a、3b、4番出口から 徒歩7分 ・有楽町線「新富町駅」 6番出口から徒歩8分	産後4か月 未満	火・木 10:00～16:00	1 か月前から前日までに 予約システムから予約 (詳細は施設のHPを ご確認ください)	個別	4,600 円/回
浜田病院 	〒101-0062 千代田区神田駿河台 2-5 ・JR「お茶の水駅」 から徒歩2分 ・丸ノ内線「御茶ノ水駅」 から徒歩4分 ・千代田線「新御茶ノ水 駅」から徒歩5分		月～土 (祝日は休み) 10:00～16:00	3日前から前日までに 電話予約 受付:14:00～16:00(平日) ☎ 03-5280-1166	個別	《個室》 6,600 円/回 《2人部屋》 4,400 円/回
東峯サライ 	〒135-0042 江東区木場 6-11-3 ・東西線「木場駅」4b 出口から徒歩5分		月～金 (祝日は休み) 10:00～16:00	1 か月前から前日までに 予約システムから予約 (詳細は施設のHPを ご確認ください)	個別	4,400 円/回
スワンレディース クリニック 	〒114-0002 北区王子 4-27-7 ・南北線「王子神谷駅」 2番出口から徒歩3分 ・JR 京浜東北線「王子駅」 北口から徒歩11分		月～日 10:00～16:00	利用希望前日までに 電話予約 受付:14:00～16:30 (水を除く月～土) ☎ 03-5944-6028	個別	4,400 円/回
荒木記念 東京リバーサイド 病院 	〒116-0003 荒川区南千住 8-4-4 ・日比谷線「南千住駅」 から徒歩12分 (無料送迎バスあり)		月～日 (年末年始などは 休みの場合もあり) 10:00～20:00 (早退可)	前日のAM11:00 までに 電話予約 ☎ 03-5850-0303	個別	《個室》 6,400 円/回 《4人部屋》 4,400 円/回
八千代助産院 おとわバース 	〒112-0013 文京区音羽 1-19-18 2階 ・有楽町線「護国寺駅」 6番出口から徒歩4分	産後6か月 未満	月～金のうち 週3～4回 (祝日は休み。詳細は 施設にお問い合わせ 下さい) 10:00～16:00	5日前から前日までに 電話予約 受付:10:00～16:00 ☎ 03-5981-3023	個別	4,400 円/回
とりこえ 助産院 	〒111-0054 台東区烏越 2-12-2 ・JR 総武線、都営浅草線 「浅草橋駅」から徒歩8分 ・都営浅草線「蔵前駅」 A3 出口から徒歩7分	産後1年 未満	月2回 (第3の木・ 不規則の水) 11:00～14:00	出産後から2日前の AM10:00 までに電話予約 受付:9:00～16:00(平日) ☎ 03-3866-3073	集団	3,860 円/回

ご利用される皆様へのお願い

【スタンプカードについて】（令和7年3月31日までにご出産された方が対象）

スタンプカードは宿泊型・通所型・訪問型 共通でお使いいただけます。金券ですので、再発行はできません。母子健康手帳のカバーにはさむなどして保管し、紛失しないようご注意ください。なお、利用されるお母さんの住民票が千代田区にある間のみご利用いただけます。カードを忘れた場合は全額自己負担となりますのでご注意ください。

【利用をキャンセルする場合】

前営業日の午前 10 時までにご利用施設に連絡をしてください。
これ以降のキャンセルや、連絡せずに利用しなかった場合は、原則 1 回（日）分利用したものとみなします。
※受付開始時間が午前 10 時以降の施設の場合は、2 営業日前の受付終了時刻までに連絡する必要がありますのでご注意ください。
※キャンセル料として利用時の自己負担分をお支払いいただいた場合には、お支払いが確認できた時点で利用回数を還元いたします。キャンセル料が発生するかどうかは施設ごとに異なりますので、詳細は利用施設にご確認ください。

【2,500 円減免クーポンについて】（令和7年4月1日以降にご出産された方が対象）

自己負担額が 2,500 円引きとなる減免クーポンを、産婦一人につき 5 枚、mila-e クーボンのシステムで配付します。1 度に使用できるクーポンの枚数には上限があります。
なお、訪問型で減免クーポンを使用した場合は差額分の釣り銭は出ませんのでご注意ください。
※千代田区が委託する産後ケア事業でのみご利用いただけます。

○利用上限枚数について

宿泊型（泊単位で料金が発生する施設）… 1 泊につき、1 枚まで 【例】1 泊 2 日 → 1 枚
宿泊型（日単位で料金が発生する施設）… 1 日につき、1 枚まで 【例】1 泊 2 日 → 2 枚
通所型、訪問型 … 1 回につき、1 枚まで

【利用料金について】

市区町村民税非課税世帯、生活保護受給世帯、中国残留邦人等支援給付受給世帯のいずれかに該当する方は自己負担が免除となります。施設に予約をする前に必ず千代田保健所へご連絡ください。区への連絡をせずにご利用された場合は自己負担が発生します（払い戻しはできません。）。
※令和7年4月1日以降にご出産された方については、mila-e クーボンの利用申請時に自己負担額免除の対象であることをシステム上で申し出ることができます。
※区で課税情報が確認できない場合は、住民税の課税情報がわかる書類が必要となりますので、あらかじめご準備ください。

【その他 注意事項】

医療行為が必要な状態の方や、感染症に罹患している方またはその疑いがある場合はご利用いただけません。

【お問い合わせ】

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-14 千代田保健所保健サービス課

● Mila-e クーボンの利用方法に関すること 保健サービス係

TEL:03-6380-8552 E-mail : hoken-service@city.chiyoda.lg.jp

● 産後ケア事業の内容に関すること 保健相談係

TEL:03-5211-8175 E-mail : hokensoudan@city.chiyoda.lg.jp



令和7年4月作成